

パブリックコメントの意見と市の考え方

第1章 基本計画の目的

No.	意見と市の考え方	反映区分
(1) 基本計画の目的に関すること		
1	基本計画の目的、複合施設整備の基本理念の文章構成が分かり易く記載されており、今後のより深掘した計画立案を期待します。	5
市の考え方	厚木市複合施設等整備基本計画（以下「基本計画」といいます。）（案）は、複合施設と周辺環境の整備に向けた基本的な考え方を整理したものです。今後は、基本計画に基づき、建物の配置、性能、仕様、工事工程等を設計段階で検討していきます。	
(2) 基本計画の対象区域に関すること		
2	商業や行政の中心拠点である小田急線本厚木駅前東口地下道を含む対象面積4haを維持し進められたい。	2
市の考え方	基本計画（案）は、本市の中心市街地の核であり、あらゆる交通によるアクセスが容易であり、公共・民間施設が集積する区域である中町第2-2地区周辺の特徴をいかし、複合施設とその周辺環境の整備に向けた考え方を整理し、行政計画として定めるものです。	
(3) 複合施設整備の背景に関すること		
ア 上位方針・計画に関すること		
3	子どもから高齢者まで、利便性の高い複合施設を整備し、「歩いて楽しいまち」をコンセプトに魅力ある施設の整備を検討されたい。	2
4	「第3の場所づくりサードプレイス」をコンセプトとして図書館、（仮称）未来館、市庁舎の組み合わせや周辺のサードプレイスについて、実のある対応をされたい。	2
5	サードプレイスをコンセプトとした空間整備の中で、特に立地を活かした施設整備について継続検討されたい。	2
6	市庁舎移転について、中心市街地のシンボルとして「第3の場所」を創出し、誇りと愛着を感じるものと掲げております。そして、全国的にあまりない複合施設になると大変見事な計画となっております。	5
7	厚木市は交通機関、商業施設が街の中心に集中しており、そこに行政機関を移転する選択は正解である。	5
8	現在十分に活用しきれていない2-2地区を選定したことは非常に良い判断であると思う。	5
9	当初より中町第2-2地区に複合施設を建設したいという案が出ていたように考えられる。最初に特定のメンバーの案として中町第2-2地区に立派な複合施設を作りたいとの願望が出て、あとはこれに計画としての立派な色付けがされたように私には思える。言い方は良くないが、子どもがおもちゃを欲しがるように、小田急線の窓からしっかり見えるところに、厚木にもこんな立派な複合市庁舎があることを自慢したかったと思われても不思議ではないような、計画立案の進め方のように思える。	5

10	中心市街地の全体構想と基本計画（案）のつながりが見えてこない。	5
	<p>中心市街地の全体構想では、「歩いて楽しいまち」をまちづくりのテーマに掲げており、同構想を実現する一つ的手段として複合施設の整備を位置付けています。</p> <p>複合施設の施設構成については、図書館、（仮称）未来館及び市庁舎を始め、消防本部や国県の行政機関等の機能をもって構成されることから、多様な人々が集まり交流が生まれる施設となるものと考えています。中心市街地の全体構想が掲げる「歩いて楽しいまち」や中町第2-2地区周辺整備方針が掲げる「第3の場所づくり サードプレイス」を実現するため、複合施設の基本理念は、いきいきと生きる日々、すてきな時間を過ごすことができるサードプレイスを目指して「いい日々、いい時間。」を掲げています。基本理念の実現に向け、あらゆる世代の皆様にとっての居場所となる施設を目指します。</p>	
イ 中町第2-2地区複合施設の検討に関すること		
11	貴市が計画されている、中町第2-2地区における総合整備計画と一体的に整備される基本計画（案）については、特段の異存はありません。今後とも、関係法令、厚木市の各種の総合計画・基本計画、各本面からの多種多様な意見・要望等を斟酌し、更に計画の具体案を早期に取りまとめられることを期待しております。	5
12	中町第2-2地区周辺の再開発と複合施設整備の考え方をまとめた基本計画（案）には、概ね賛成です。建設場所や複合化する理由についても合理的で賛成です。市の説明を聞いて、仲間といろいろ話合った結果、みんなの声を届けることにより、より良い施設ができると思います。	5
13	複合施設整備に向けた考え方は妥当であり、今後も継続して前進するよう進められたい。	5
14	複合施設の基本計画（案）と今後に期待します。	5
15	とても素晴らしい構想だと思います。駅に近くて便利で通いやすいです。早く利用したいです。	5
16	基本計画（案）につきましては、何の異議はありません。計画通り進めていただきますようお願い致します。	5
17	市の一等地と言われながら、長年駐輪場としてしか使われていなかった中町第2-2地区がようやく計画として動き出すということで非常に楽しみ。	5
18	今回の基本計画（案）だけでなく、厚木市新庁舎整備基本構想も読んだ。中町第2-2地区が現本庁舎敷地より劣る点は何もないと思う。	5
19	現本庁舎敷地がよいとか、郊外がよいという人は車を持っている人だけだと思います。車を持っていない人にとっては、バスセンターの横というのはありがたい。	5

	<p>現在の市庁舎は、老朽化、狭あい化、分散化の解消や災害対応力の強化など、多くの課題を抱えているため、できるだけ早期に建て替える必要があります。</p> <p>平成30年度の厚木市新庁舎整備基本構想の策定に当たり、新庁舎の建設候補地は、</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 必要な規模の建物が建設できること (2) 敷地面積の大部分が市有地であること (3) 公共交通機関から徒歩圏内にある中心市街地内であること (4) 自然災害への適切な措置がとれること <p>を要件とし、市議会からの要望も踏まえ、「現本庁舎敷地」及び「中町第2-2地区」を建設候補地としました。その後、各候補地の課題や敷地条件、交通便利性など、あらゆる面での比較検討を行うとともに、4,000人の市民の皆様を対象としたアンケートや厚木市庁舎建設等検討委員会からの提言等を踏まえ、建設予定地を中町第2-2地区とし、図書館及び（仮称）未来館との複合施設として整備する方針を厚木市新庁舎整備基本構想に決めました。</p> <p>基本計画（案）は、厚木新庁舎整備基本構想等を踏まえ、アンケートやワークショップ、厚木市複合施設等整備検討委員会、意見交換会など、厚木市新庁舎整備基本構想策定時よりも更に多くの市民の皆様からの御意見をいただいた上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 中町第2-2地区周辺の特徴である、 <ul style="list-style-type: none"> ア 本市中心市街地の核であること イ あらゆる交通によるアクセスが容易であること ウ 商業・公共が集積する高い拠点性を有すること をいかし、 (2) 現在の施設が抱える老朽化、狭あい化や災害対応力の強化といった課題を解決するとともに、 (3) 人口減少や超高齢社会の進展といった将来の社会環境の変化を見据えたまちづくりを進めるため、 <p>図書館機能、科学館機能、市庁舎機能、消防本部機能、国県の行政機関等の機能からなる複合施設を整備する方針を定めたものです。</p> <p>基本計画策定後についても、引き続き、市民の皆様への情報提供に努めるとともに、御意見をいただきながら、事業を推進していきます。</p>	
20	<p>建て替えが必要なら現場の南側に建築すればよい。</p>	4
市の考え方	<p>中町第2-2地区に複合施設を整備することとした背景については、No.11-19の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>「現本庁舎敷地での建て替え」については、厚木市新庁舎整備基本構想の策定時に5つのパターンでの建設方法を検討しましたが、いずれも工事費用が大きくなることや工事期間が長期化すること等の課題があることから、移転して建て替えることとしています。</p>	
21	<p>文化会館の周りを整備して、その周辺がよいと思います。交通に対しても国道129号、246号に近いし、利用しやすいと思います。</p>	4
市の考え方	<p>中町第2-2地区に複合施設を整備することとした背景は、No.11-19の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>「文化会館周辺地区」については、市街化調整区域であり、建物の建築に制限があること、公共交通機関からの利便性が高い中心市街地でないことから、検討の結果、候補地から除外しています。</p>	

22	基本計画（案）そのものに反対です。 水引周辺か、あらたな候補地を模索して検討しなおしてもらいたい。 本厚木駅周辺への過度な機能集中となることへの懸念を軽視しないでください。	4
	市の考え方 中町第2-2地区に複合施設を整備することとした背景については、No.11-19の御意見に対する市の考え方のおりです。 「水引周辺」については、中町第2-2地区と比較すると、市有地がなく用地取得等に多額の費用がかかること、公共交通機関からの利便性が劣ると考えています。	
23	厚木市全域の均衡の取れた町づくりを目指し他地域からの鉄道の延伸を考えると旧市街以外に設置すべきと考えますがいかがでしょうか。今後の厚木市全域の発展を考えると市庁舎の建設位置は再検討すべきであると思います。睦合地区に設置するのも一案であると思います。	4
	市の考え方 中町第2-2地区に複合施設を整備することとした背景については、No.11-19の御意見に対する市の考え方のおりです。 「睦合地区」については、鉄道の延伸やハザードマップの指定状況、本市全域の均衡ある発展を考慮した御提案ですが、市庁舎を含めた複合施設は、子どもから高齢者、障がいのある方や外国人など、あらゆる方が訪れることから、現時点で公共交通機関で行きやすい場所にすべきであると考えています。	
24	市庁舎の駅前移転は反対です。市庁舎が駅前（地価の高い）場所に必要ありません。市側の論理です。住民側の視点で物事を考えてほしいです。	4
	市の考え方 中町第2-2地区に複合施設を整備することとした背景については、No.11-19の御意見に対する市の考え方のおりです。 「駅前」となる複合施設建設予定地は、大部分が市が所有する土地であり、市有地ではない場所に移転するよりも用地取得を抑えることができる場所です。	
25	今時、本社機能は不要であるため、市庁舎を建てる必要はない。	4
	市の考え方 中町第2-2地区に複合施設を整備することとした背景については、No.11-19の御意見に対する市の考え方のおりです。 市庁舎は、「本社機能」ともいえる事務機能だけでなく、子どもからお年寄り、障がいのある方や外国人など、様々な市民の皆様が様々な目的をもって、訪れる場所です。現在の市庁舎は、老朽化、狭あい化、分散化の解消や災害対応力の強化など、多くの課題を抱えているため、できるだけ早期に建て替える必要があります。	
26	市庁舎の移転反対。耐震の工事済みでなぜ耐震に問題があるのか。	4
27	市庁舎の移転反対。税金の無駄遣いをしてほしくない。地震対策をやってあるのに。	4

市の考え方	<p>中町第2-2地区に複合施設を整備することとした背景については、No.11-19の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>「免震改修工事を実施した建物を建て替えなければならない理由」については、平成7年度の耐震診断において、現本庁舎は「倒壊し、又は崩壊する危険性が高い」という評価結果を受けたことから、平成15(2003)年度から16(2004)年度にかけて建物の耐用年数を迎えるまでの耐震性を確保するために免震改修工事を実施しました。しかしながら、建物の耐震性を確保することはできても、躯体の耐用年数を延命することはできません。現在の本庁舎は、築48年となっており、耐用年数である60年を迎える前に市庁舎を建て替える必要があります。</p>	
28	市の一等地にこのような施設が必要なのか。もっと他の活用方法があるのではないか。	5
29	中町第2-2地区はマンションが理想的だと思っていた。	5
市の考え方	<p>中町第2-2地区に複合施設を整備することとした背景については、No.11-19の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>中町第2-2地区周辺の土地活用については、民間の大手ディベロッパー7社に意向調査を実施した経過があります。民間ディベロッパーの評価では、マンションを建設することが最も実現性が高いという結果でした。民間主導による開発では本厚木駅前の一等地がマンションになってしまうとことが見込まれ、このことは、中心市街全体の活性化を目指す本市にとって望ましい姿ではありません。</p> <p>現在の市役所は平日約8,000人が訪れており、これらの人の流れを市庁舎以外の集客機能を有する図書館や（仮称）未来館との複合施設として整備することにより、中心市街地の活性化につなげていく必要があると考えています。</p> <p>なお、本厚木駅南口では、駅周辺における商業、業務、居住等の都市機能の集積のため、市街地再開発事業を実施しています。</p>	

第2章 複合施設整備の基本理念

意見と市の考え方		反映区分
(1) 複合施設整備の基本理念に関すること		
30	是非市民視点、市民ファーストの議論をお願いします。「いい日々、いい時間」を過ごすためには、なにが必要なのか。どんなサービスを複合施設は提供できるのか。それは、図書館が、（仮称）未来館が、市役所が、といった縦割りの考えでなく、全てが一緒になって、サードプレイスを演出するには、といった議論をお願いします。	3
31	今回対象となる施設の課題は、老朽化であったり、多様なニーズに対応できない（こうゆう表現は具体性に欠ける）といったもので、サードプレイスとしての機能を実現するための課題抽出になっていないと感じます。是非とも、それぞれの施設が「いい日々、いい時間」を過ごすために、どんな課題があるのかを具体的に掘り下げて議論していただきたいと思います。	3
32	人は、誰しも何らかの問題や課題を抱えています。そんな方々が、ふと足を止め複合施設に入って、リラックスしている中、会社や家庭の問題や課題の解決の糸口を見つけ、入る前とは違った気持ちで次の目的地へ向かっていく、そんな施設であって欲しいと思います。	5
33	複合施設の建物全体が海外の広場のようなイメージになるとよいと思う。	5

34	山や川など良い資源をいかしてほしい。	5
35	厚木の街も時代の変遷により「街のへそ」が変わってきています。最近では隣市に押し寄せ気味ですが、この計画で「新しいへそ」を生み出し、厚木市が活性化することを願っています。	5
36	具体性がない夢を語られてもイメージできない。	5
37	素晴らしいコンセプトに対して、書かれている内容が部署ごとの施設（＝建物）についてが主で、コンセプトのつながり、市民視線・市民ファーストの内容が乏しく感じます。	5

市の考え方
 中心市街地の全体構想が掲げる「歩いて楽しいまち」や中町第2-2地区周辺整備方針が掲げる「第3の場所づくり サードプレイス」を実現するための一つの手段として、図書館、（仮称）未来館及び市庁舎を始め、消防本部や国県の行政機関等からなる複合施設を整備します。
 複合施設は、様々な機能をもって構成されることから、多様な人々が集まり交流が生まれる可能性を持った施設となるものと考えています。複合施設の基本理念は、いきいきと生きる日々、すてきな時間を過ごすことができるサードプレイスを目指して「いい日々、いい時間。」を掲げています。基本理念の実現に向け、あらゆる世代の皆様にとって、未来を創造する居場所として受け入れられる施設を目指しています。建物を整備することを最終目的にするのではなく、建物整備後の運営面において、それぞれの機能が互いに連携し、相乗効果が生まれるような仕掛け、仕組みを常に市民の皆様とつくり上げていく必要があると考えています。

38	複合施設の基本理念である「いい日々、いい時間。」は良いものだと思う。しかし、現在の図書館やアミューあつぎには寝ている人や悪臭のする人がいるため、一般の利用者が気持ちよく利用できる施設ではない。新たな図書館ができて、「いい日々、いい時間。」といった素晴らしい理念は実現できないのではないか。	3
----	--	---

市の考え方
 複合施設整備の基本理念の考え方については、No.30-37の御意見に対する市の考え方のおりです。
 複合施設は、誰もが訪れやすく、居心地の良い居場所となることを目指しています。公共施設である以上、世代や性別、国籍などに関わらず様々な方が訪れやすい場所にしていく必要があると考えています。
 市民の皆様が愛される施設とするため、利用される全ての皆様が気持ちよく施設を利用するためのルールづくりについても検討していきます。

(2) 複合施設整備の基本方針に関すること

ア 基本方針1に関すること

39	厚木の昼間人口は多いが、それらの人が市内でお金を使ってくれてはいない。他市の人が訪れるような複合施設として整備してもらいたい。	2
40	人が自由に往来できる場所がいくつもあるとよい。	2

市の考え方
 複合施設整備の基本方針の一つに「誰もが訪れやすく、一人一人に合わせたサービスを提供する施設」を掲げており、限られた人ではなく、全ての皆様が気軽に立ち寄りたくなる施設を目指しています。

イ 基本方針2に関すること

41	新庁舎は、訪れる市民、市外の方々が厚木らしさを感じることができる施設、スペースを望みます。	2
42	相模原市にある「れんげの里あいそ」のような人があつまるといった施設にして欲しい。	2
43	世代間の市民交流の場が創出できるのではないかと。様々な立場の方の情報がここに集まり、市民協働のまちづくりの活動が生まれるようなスペースとしたい。	2
44	子どもたちにキャリア教育を実践したいと思うが、なかなか適切な職場がない。大人が仕事をしている姿を子どもたちが見ることができる施設は重要だと思う。図書館や未来館だけでなく、議会や消防など、建物全体が子どもたちにとって学びの場所になるとよいと思う。	3
45	子ども向けの施設だけでなく、高齢者向けの施設も整備してもらいたい。	3
46	高齢者向けの施設を複合施設にも整備してもらいたい。地域住民がいつでも自由に使うことができるスペースが必要である。	3
	<p>市の考え方</p> <p>複合施設整備の基本方針の一つに「あらゆる世代の皆様にとっての居場所や気付きの場となる施設」を掲げており、中心市街地の核や交通利便性の高い中町第2-2地区周辺の特徴をいかし、他市の事例も参考にしながら、子どもや高齢者など、特定の世代に特化することなく、あらゆる世代の皆様にと誇りと愛着を感じることができる施設を目指します。</p> <p>複合施設は、公共交通機関からの利便性の高い場所であることから、子どもから高齢者までが訪れやすく、あらゆる世代の皆様が交流できる施設にすることができると考えています。</p>	

ウ 基本方針3に関すること

47	図書館、（仮称）未来館、市庁舎が複合化することのメリットを分かり易く伝えるべきである。	1
48	現庁舎では役所と市民のつながりが感じられないので、庁舎と連携で未来館のような子どもも大人も楽しめる施設があることは非常に面白い提案だと思う。	2
49	駅前庁舎に交通渋滞を危惧する意見もありますが、分散されていた各行政機関がまとまればそもそも車で移動する必要すらなくなる場合も多いと思います。	2
50	少子高齢社会の進展とデジタル政府化に先進的に対応するコンパクトシティ実施の端緒とすることを提案します。	2
51	図書館は複合ではないほうが良いという意見もあるが、町田市の図書館は、レンタルホテルと複合している。いまの図書館は、本を借りる場所ではなく、落ち着いた時間を過ごす場所になっている。動線は難しくなるが、複合化することによりにぎわい創出を目指すことは良いことだと思う。	2
52	現在の庁舎は様々な場所に点在しており、アクセス面で難があり、高齢者が増加すると考えられる時代において複合施設として整備するのは必要不可欠だと考えられる。	2
53	中町第2-2地区で整備することにより、単一施設ではなく周辺施設と関連させた良い計画になっている。	2

54	現在の庁舎は利用しづらいので、中町第2-2地区に本庁舎と第二庁舎を合わせて整備することに賛成する。さらに、国県と一緒にすることでコンパクトシティにつながる。	2
55	図書館、（仮称）未来館に加え、市役所も複合するということで、今後の人口減少社会を考えると中町第2-2地区への行政施設の集約化は合理的であり、全国的にも先進事例となることだろう。	2
56	仕事で市役所にはよく行くが、駅からすぐ近くになるのはありがたい。時間が空いても図書館で時間を潰すこともできるため、複合化することについても賛成。	2
57	図書館、（仮称）未来館、市庁舎の複合化に加え、保健福祉センターも隣接になるので、こちらも複合化したつもりで一体的に検討して行ってほしい。	2
58	まちの活性化は、人を集めることである。人を集めるものが商業、特に小売業だと考えるのは、もはや時代遅れである。一過性のまちのにぎわいのために、浮き沈みの速い商業施設を追い求めることはない。 近隣市のような小売店舗に頼ったにぎわいではなく、中心市街地の核である中町第2-2地区に、公共施設を集約することは、市庁舎を含めた人を集める施設を建設することは、30年経てば正解だったと誰もが考えるだろう。	2
59	市民の利便性を高めるためコンパクトシティを推進し、中町第2-2地区周辺に公共施設の集積を進めてほしい。ハローワークも複合施設に入ってほしい。	3
60	厚木市の中心部には、市施設として厚木シティプラザのほか、文化会館、アミューあつぎ、東町スポーツセンター等が点在しており、相互アクセスの利便性が低いいため、新施設は50階建て程度の高層建築とし集約一体化したい。また、国の機関として厚木簡易裁判所、厚木区検察庁、横浜地方法務局厚木支局、厚木税務署、ハローワーク、労働基準監督署があり、神奈川県の間関として県央地域県政総合センター、厚木南合同庁舎（土木事務所）、厚木保健福祉事務所があるが、これらを新施設に誘致し施設の賃貸借料によって建設費用の回収を図ったらどうでしょうか。消防本部や病院、国道事務所や警察署といった現業機関の移転は難しいかと思われませんが、老朽化した既存非現業機関の事務所移転であれば可能性があると考えます。	3
61	集約することで便利にはなるが、入口も増えてリスクも高まる。なんでも集約すればよいというものではない。	3
62	駅近くの一等地を土日使わないのはもったいない。駅近い今の候補地は、1年中利用可能な使い方をして有効活用すべき。例えば、隣のイオンやアミューあつぎと全て統合し、海老名駅前のららぽーとやビナウォークのような商業施設とし、多くの人々が1年中活用できる使い方をすべき。市庁舎の場合、土日は誰も使わない“空き地”と同じになり、ますます駅周辺の空洞化を招くことが懸念される。	3
63	子どもから大人までが、同じビルの中に閉じ込められてしまう状態がよいのか。駅前に集約するのに回遊性は生まれるのか。	5
64	図書館と（仮称）未来館が複合化するメリットは理解できるが、行政機関と図書館や未来館が複合化することによるメリットがあるのか分からない。別々に建てた方がそれぞれの機能を高められるのではないか。どのような効果を期待して複合化することとしたのか。	5

複合施設整備の基本方針の一つに「複合化によるメリットを生かし、絶え間ない交流、活動が生まれる施設」を掲げており、図書館、（仮称）未来館、市庁舎を始め、消防本部や国県の行政機関等の機能を一つの施設に複合化することにより、利便性の向上や周辺施設にも人の流れをつくる相乗効果を生み出すことができると考えています。図書館、（仮称）未来館と市庁舎を一体整備することによるメリットについて、基本計画に記載します。

我が国では、人口減少による市街地のスポンジ化が危惧されることから、国は、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを掲げ、公共交通の利便性が高い場所に都市機能を集約していくことを推進しています。

また、厚木市公共施設最適化基本計画において、本市の公共施設についても、将来的に維持管理費用が不足することが見込まれており、建築工事費や維持管理費の削減のためにも、公共施設の集約化や複合化等に取り組むことを位置付けています。

図書館、（仮称）未来館と市庁舎を複合化するメリットについては、例えば、これまで市庁舎を訪れることはあっても図書館や子ども科学館を訪れなかった人たちが、文化や科学に触れることにより、市民生活を豊かになることや、更には新たな需要を生み出すことができると考えています。平日の利用が多い市庁舎と休日の利用が多い図書館、（仮称）未来館を複合化し、常に多くの方が訪れる施設とすることにより、中心市街地の活性化につなげていきます。

65 駅から近くて利便性が高いのは分かるが、庁舎は誰も電車で行かない。理解できない。庁舎は、市街地の密集地ではなく、離れたところでよいのではないか。 4

公共交通の利便性が良い場所に都市機能を集積させる考え方については、No.47-64の御意見に対する市の考え方のおりです。

市庁舎を含む複合施設の建設予定地は、電車で訪れる方だけでなく、市内15地区の全ての地区から乗り換えることなく路線バスで訪れることができる場所です。子どもから高齢者、障がいがある方など、あらゆる方が訪れる複合施設は、電車だけでなく公共交通機関で行きやすい場所に整備する必要があると考えています。

66 図書館と未来館が一緒になるのは良いが、市庁舎と国県はいらぬ。図書館は、文化のかたまりなので、余計なものをつくつけないほうが良い。 4

図書館等を複合施設として整備する考え方については、No.47-64の御意見に対する市の考え方のおりです。

公共施設マネジメントの考え方から、新たに公共施設を整備する際は、適正な規模での更新や複合化、統廃合等を進めることを厚木市公共施設最適化基本計画に定めています。図書館単体で建て替えるよりも、他の施設と複合化した施設とすることにより、利用者の皆様にとって利便性の向上が図られるだけでなく、建設事業費や維持管理費を圧縮することができるため、図書館は、（仮称）未来館や市庁舎等との複合施設として整備します。

エ 基本方針4に関すること

67 建物は10年20年と使っていくものですので、未来の厚木の姿を想像できる計画であって欲しいと感じます。これらの点を是非考慮に入れた計画および実施を期待します。 2

68 人口動態が高齢化と進む中で、比較的低い高齢化率の厚木市でも、高齢化の進行の影響は受けると考えられます。少なくとも10年後の厚木市の状態を予測して、複合施設がどのような変化にどう対応するのかをシミュレートしておく必要があります。人口減少、高齢化が進んでも「歩いて楽しいまち」「いい日々、いい時間」を維持できるような仕掛けが中町第2-2地区に必要です。 2

69	時代変化、市民ニーズの変化に対応できるよう、自由度の高いフレキシビリティの確保に努められたい。	2
70	複合施設から生まれる波及効果が発現するには時間がかかるかもしれない。見込んでいる効果が現れない場合は、フレキシブルに計画を見直すことができるようにしておく必要もあるのではないか。	2
71	将来のインフラ改修に備え、フレキシブルな対応できるようにして欲しい。	2
72	市庁舎の基本方針に「環境に優しい庁舎」や「安心・安全を支える庁舎」とあるが、環境配慮や安心・安全の強化は、複合施設全体の整備方針として位置付ける必要があるのではないか。	2
73	厚木中央商店街ビルは昭和の東京オリンピック時代にできた当時の先進的な都市開発でした。今度は令和の時代における先進的な都市開発事例として後世に残るものにしてください。	3
74	長年の使用に耐えうるようになるべくシンプルなレイアウトにするとよいと思います。	3
75	厚木市はセーフティネット都市であり、いわゆる「社会貢献型都市」とであると定義できる視点があります。その利点を生かし、現在、ビジネス界にある「VUCA」を導入していくのはどうでしょうか。 ※VUCAとは、Volatility（変動性）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性）の頭文字をとった略語で、予測不能な状態を指す言葉であり、ビジネス界では、これまで誰も経験したことのない問いに対して、答えを出すことが求められるという考え方をいいます。	3
市考方	複合施設整備の基本方針の一つに「将来変化に柔軟に対応し、長きにわたり利用することができる施設」を掲げており、中町第2-2地区周辺の立地特性をいかし、施設の運営方法や利用方法を必要に応じて見直ししながら、市民の皆様に長きにわたり愛される施設を目指します。 少子高齢・人口減少社会の本格化、情報通信技術を始めとする科学技術の進展、グローバル化による社会構造の変化、「環境」や「安心・安全」の取組強化など、将来変化に柔軟に対応していく必要があると考えています。	

オ 基本方針5に関すること

76	昼夜間人口比率が県内の市で一番高い、乗換のない駅で乗降率関東私鉄駅No.1の駅近立地というポテンシャルを活かして街の活性化を誘発する機能を有する計画を願う。	2
77	今回の庁舎移転が中心市街地活性化の起爆剤となるよう、いろいろな工夫を進めてください。	3
78	複合化による事業費圧縮の努力には感謝しますが、コスト重視にとらわれずに神奈川中核都市としての名に恥じないシンボリックな施設にしてください。素敵な建物ができればおのずと周りにも素敵な建物ができてくるはずです。	3
79	いつからか、厚木市では非常に楽しいイベントが多くなってきた。まちのにぎわいやパワーをイベント時は特に感じるができる。まちのにぎわいを中町第2-2地区に持ってくるようになるとうい。	3

80	シティプロモーションにどのように絡めていくかが重要である。図書館の座席数を増やしたからといって人が来るわけではない。どのように進めて行くか示していくべきだ。	3
81	決して広くない地域に図書館、未来館、市庁舎を整備して賑わいを創出できるのか懸念しています。多くの市民は賑わいのモデルとして近隣の海老名ららポート、平塚ららポート、辻堂テラスモール湘南を体験してしまっていますが、厚木は厚木らしくp6（中町第2-2地区周辺整備方針）に示されたイメージを尊重してほしいです。	3
82	本厚木駅周辺には人が集まる施設がないため、にぎわいがなく寂しい。大和市のシリウスのように市内外から誰もが気軽に立ち寄れる施設となってほしい。	3
83	海老名では、ららポートもテナントの入れ替わりが激しく、高島屋の撤退も決まった。店舗型の商業施設は成り立たない時代である。商業、特に、小売業に頼らないにぎわいづくりが必要である。	3
84	新庁舎は小田急線から望むことができ、駅からも非常に近く、多くの人に見られることから、見た目や機能性について厚木市のみならず全国的に注目されるような建物にしてほしい。	3
85	駐車場はどうなるのかが気になっていたが、既存の中町立体駐車場を拡張整備していくということで、既に市役所の移転計画が周辺にも好影響を及ぼしている。これをきっかけに中心市街地の活性化につながっていくとよい。	5
86	全体的に賛成です。にぎわいあるまち、まちに出て来て楽しいって感じることは素晴らしいことです。もっと住みよいまちになってほしいです。	5
87	複合施設が予定地に建設されると市街地に人が流れ商業的にもプラスになると思われます。	5
88	複合施設の整備により隣接エリアの土地利用に動きが出てくることが見込まれます。シャッター通りとなっている厚木中央商店街ビル界隈も人の流れが変わり、再生のきっかけとなることを期待します。	5
89	駅前の一等地が再開発されることで、近接する厚木ガーデンシティビルやアミューあつぎのテナントの質が上がることを期待しています。	5
90	本厚木に電車で来た際、まず目に飛び込んでくるのがこのエリアです。市民が誇れる厚木のシンボルタワーを作ってください。	5
91	電車で通勤する者です。相模川を渡って最初に目に飛び込んでくる立地に厚木のランドマークとなる施設ができることは県内中核都市としての存在感をより高めてくれるものと期待しています。	5
市の方	複合施設整備の基本方針の一つに「中心市街地のシンボルとして誇りと愛着を感じることができる施設」を掲げており、中町第2-2地区周辺の立地特性をいかし、民間活力の活用を含め、本市ならではの将来にわたってまちのにぎわいをけん引する施設を目指します。 複合施設の整備だけでなく、歩きやすい歩道の整備や魅力ある店舗の出店など、行政だけでなく民間も一体となった中心市街地の活性化や回遊性の向上に取り組んでいきます。	

第3章 複合施設の主要機能の考え方と規模

意見と市の考え方		反映区分
(1) 複合施設の機能と規模全体に関すること		
92	主要施設の考え方と規模については、複合施設としての役割が十分果たせるような考え方であり、規模も妥当といえる。	5
市の考え方	基本計画策定後の設計段階においても、引き続き、複合施設の基本理念や基本方針を実現するための役割や規模について、詳細な検討を重ねていきます。	
(2) 連携機能に関すること		
ア 連携機能の効果に関すること		
93	連携機能は、各施設（図書館、未来館、市庁舎、消防本部、国県の行政機関等）が具体的にどのように連携し、相乗効果が生まれるのかを示して欲しい。一体化による単なる利便性の向上だけでなく運営面での工夫やアイデアを期待します。	3
市の考え方	複合施設は、様々な機能をもって構成されることから、多様な人々が集まり交流が生まれる施設となるものと考えています。それぞれの施設をハードとして整備することを最終目的にするのではなく、整備後の運営ソフト面において、それぞれの機能が互いに連携し、相乗効果が生まれるような仕掛け、仕組みを常に市民の皆様とつくり上げていく必要があると考えています。	
イ 連携機能の案内・相談に関すること		
94	複合施設について、総合案内があってもいいと思う。	2
95	市役所などを駅前につくることは賛成です。車を持たない人や子連れ、高齢者にとって、相談したり申請する場所が今のように点在していると不便とよく聞きます。	5
96	市の変遷を交流コーナーに設置するとの記述がどこかにありましたが賛成。市庁舎と一体となるので各課が発行している冊子やパンフレットもより収集できると良いと思います。観光案内所と連携もあるといいと思います。	5
市の考え方	複合施設の連携機能として、総合案内を設置し、複合施設全体の情報を総合的に案内する役割を担うとともに、各施設の案内、イベント情報や新サービスの掲示など、必要な情報をタイムリーに提供します。	
97	相談対応ブースには全体を解っている人を配置する必要があると思いました。	3
市の考え方	複合施設の連携機能として、相談対応ブースを設置し、市民の皆様の様々な相談に対して、関連する情報の提供や関係機関を適切につなぐ役割を担い、必要な支援を提供します。	
ウ 連携機能の展示・交流に関すること		
98	ラグビーW杯でクローズアップされた「日本のおもてなし」にも注目し、「国際交流」の項目を展示・交流に設けてはどうか。グローバル人材育成の契機になれば良い。	1

99	ある程度の量の福祉機器を常時展示している場所をつくってほしい。	1
	市の考え方 複合施設の連携機能として、ギャラリーやショーケースのある展示スペースを設置し、基本理念である「いい日々、いい時間。」を提供する施設案内を始め、友好都市や福祉等に関する市政情報などを展示します。	
100	飲食スペースがあると、待ち時間などにも便利だと思う。	1
101	飲食可能なスペースは必要だと思います。	1
102	プラネタリウムの待ち時間に軽くおやつなど食べられるスペースも欲しいです。	1
103	駅前施設の立場から、カフェ等の利便施設の入居を検討されたい。	2
104	カフェやレストランもあると良い。	2
105	複合施設の1階には、スーパーマーケットやカフェ、コンビニといった商業店舗を積極的に誘致してはどうでしょうか。	3
106	「サードプレイス」を標榜しても、役所なので結局は特定の用事のある人しか訪れない施設となりがちだが、食べることは万人に共通する事項であるので、ぜひとも魅力ある食堂を作って何度も訪れたいにぎわいのある市役所にしてほしい。	3
107	新しい施設にはカフェなど民間の店舗を入れておしゃれな雰囲気にしていただければ人も集まり賑わいも生まれると思う。	3
108	役所の売店や食堂というと地味なイメージだが、せっかく立地もいい場所で最新の建物ができるのであればおしゃれなお店を誘致してもらいたい。役所手続き以外でも訪れたい市役所にしてほしい。	3
109	地産地消重視の飲食施設の入居を希望する。収益性重視で安易にチェーン系飲食運営業者を選ばないで欲しい。	3
110	情報収集発信機能に厚木の特産品を展示、販売する施設を作ってはどうか。	3
111	飲食店舗はどの位の数を想定しているのか。	5
	市の考え方 複合施設の連携機能として、カフェ等の利便施設や飲食可能なスペースを設置します。カフェ等の利便施設に加えて飲食可能なスペースを設置し、誰もが落ち着いた時間を過ごし、自分の居場所と感ずることができる空間の提供を目指すことを基本計画に記載します。	
112	パブリックビューイングができる空間ができたらいいなと思う。	2
113	市役所が便利な立地に移転するので、市民の催事利用ができるスペースを充実してもらいたい。	2

114	全天候型のイベントホールの設置を検討されたい。	3
115	新庁舎への200~400席の多目的ホールの整備を検討されたい。(帰宅困難者等に利用可能)	3
116	中規模のホールを建設してほしい。500人前後を収容できるような中ホールがありません。天井が高く、グランドピアノが設置された会場を設置してもらいたい。	3
	市の考え方 複合施設の連携機能として、講演会、教室・講座等が開催できる100~120席のホールの設置を検討します。また、複合施設に隣接する保健福祉センターやアミューあつぎへの利用者動線を確保し、既存ストックのホールの有効活用を図っていきます。	
117	どの国の都市に行っても市庁舎前には必ず市民が集まることができる広場があります。この広場は重要であり、市民のコミュニティエリアになります。今後の高齢化に伴うコミュニティ広場は「こころの安らぎ」を与える重要なキーワードになります。	1
118	現在計画のパブリックビューイングは屋内ということもあり規模にも制限があると思うので、屋外の公開空地でのパブリックビューイングができる場所を作ってほしい。	1
119	車いす仲間が集まってお茶ができる空間がほしい。	2
120	小グループでディスカッションできる場所があるといいと思う。	2
121	図書館での市民活動を考えるのなら、会話ができる場所を整備して欲しい。	2
122	新しい複合施設には、市民がゆるくつながれるような情報交換できるしくみや間取りがあるといいと思います。	2
123	人がお金を使わずとも、特段の目的がなくても、立寄ったり、滞留することを誘因する様な場所・仕掛けを連携エリアに作ることが大事ではないか。	2
124	未来館と図書館と窓口のどこかに、市民交流・協働グループセンターのようなフロアを作ってください。サードプレイスです。絶対必要です。	2
125	サードプレイスの考えから少しそれるかもしれませんが、連携エリア、オープンスペースに休日に市外在住者が訪れ、利用できる機能を設けてはいかがでしょうか。当地区へ来た後に、商業エリアで食事、買い物をする流れができれば、中心市街地の活性化に繋がると思います。	2
126	ものづくり、DIYの為にいろんな道具が置いてあり、自由に使える場所がほしい。	3
127	市民活動推進センターがあるとよいのではないかと思います。厚木には結構いろんな活動をしているグループがあるが、それぞれはあまり繋がっていないと聞きます。人口が減るにあたりより必要となってくるのではないのでしょうか。市民協働の際も上に市庁舎があれば近くて便利ではないかと思います。	3
128	連携機能として、案内・相談機能の充実、展示・交流機能として会議室を検討されたい。	3

129	テレワークで仕事をする機会が多いので、庁舎内に作業ができるスペースがあると助かる。	3
130	立地が魅力的なので庁舎会議室も民間貸し出しのニーズはあるかと思われる。厚木市は企業も多く市外から流入するビジネスマンも多いので、貸し会議室やテレワークができるスペースがあると重宝する。	3
131	庁舎が使用しない土日については、スペースの活用方法としてシェアオフィスなどの利用を検討して欲しい。	3
132	利用者の方が気軽におしゃべりを楽しめる場所がない。	3
133	今までにない交流の場をつくれるのではないかと期待しています。厚木市のチャレンジは厚木市民のチャレンジなので、みんなが気持ちよく協働できるとよいと思う。	5
市の考え方	<p>複合施設の連携機能として、市民相互のオープンな交流スペースやテレワークなどに利用できる有料スペースを設置し、市民の皆様の自主的な活動、交流イベントなど、より良い地域をつくるための活動を行う場を提供します。</p> <p>会議室等で市民の皆様が活動する部屋については、引き続き、市民交流プラザの利用促進を図っていきます。</p> <p>屋外の広場を設置し、通常時は、屋外イベントの開催など多目的な利用ができる空間として活用するとともに、災害時には一時的に非難できるスペースとして利用していくことを基本計画に記載します。</p>	

エ 連携機能のその他に関すること

134	郵便局の設置を検討されたい。	3
135	周辺に郵便局がない。複合施設にあると良い。	3
市の考え方	<p>複合施設の連携機能として、市民の皆様の利便性向上に向け、郵便局を始めとする金融機関等の設置を検討していきます。</p>	
136	市役所を訪ねる親子連れのために託児室を作ってください。「人にやさしい庁舎」と書いてあるので、ぜひ、検討してほしいです。	3
市の考え方	<p>複合施設の連携機能として、親子トイレ、ベビーカー置き場、赤ちゃんの駅ベビリア（おむつ替えや授乳ができるスペース）などの子育て関連諸室を設置します。</p> <p>なお、託児室については、引き続き、市民交流プラザの子育て支援センターの利用促進を図っていきます。</p>	
137	葬儀は山奥の大きな斎場ではなく小さなセレモニーホールが好まれる傾向にあり、立地も利便性の良い駅近での需要がある。時代のニーズでもあるので、役所にセレモニーホールを設置してほしい。	4
市の考え方	<p>複合施設は、図書館機能、（仮称）未来館機能、市庁舎機能、消防本部機能、国県の行政機関等の機能を主たる機能とする施設としており、現在のところ、複合施設にセレモニーホールを設置することは考えていません。</p>	

(3) 図書館機能に関すること

ア 図書館機能全体に関すること

138	滞在型図書館にしてほしい。	1
139	図書館の基本理念もきちんと掲示してほしい。そして理念に従事する人と利用者がきちんと対話して共有してほしい。	2
140	昨今、情報入手が電子機器から簡単に入手できるため、何故かを考える過程が不足しているように思う。知りたいことを取りに行く、聴く、触れる、話す等の人間力を強くする未来館、図書館機能を期待します。	2
141	図書館機能の詳細の規模がup or downわからず不安です。	3
	<p>滞在型の図書館とすることを基本計画に記載します。</p> <p>複合施設の図書館機能については、厚木市図書館基本構想の基本理念である「市民の学び、成長、楽しみに役立つ情報拠点」を目指します。これまでの貸出・返却中心の図書館から、滞在型の図書館として、</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 「知る」、「表現する」活動のきっかけとなる図書館 (2) 市民ニーズをとらえる図書館 (3) 市民の皆様を応援する図書館 (4) 地域の情報を継承する図書館 <p>を目指します。</p> <p>図書館機能の各諸室の詳細な規模については、基本計画策定後の設計段階において、検討します。</p>	

市の考え方

イ 図書館機能の開架・閲覧エリアに関すること

142	厚木市の図書館は蔵書数が多いため、市外から来る人もいます。新しい図書館では蔵書数や規模を大きくして、図書館を目当てに来る市外からの人を増やし、市の賑わいを取り戻してほしいです。	2
143	図書館に飲食や、電子機器を使いながら閲覧できるエリア、親子で閲覧できるエリアを作って欲しい。	2
144	静かに調べもののできる空間（閲覧席）があるといいと思う。	2
145	現在の図書館は席が少ないです。本を見ながら勉強できるスペースを設けてほしいです。	2
146	ゆったりとした時間、本を手取るぜいたくなひとときは、家庭では味わえません。有料席があっても良いので、くつろげる椅子や個室のような静かなエリアをぜひ用意してください。	2
147	市役所内図書館には厚木市の資料フロアを設けたらいかがでしょうか。	3
148	図書館整備に当たっては、様々な障がい者の利用促進を図るスペースの設置を検討されたい。（対面朗読室の整備・布の絵本・LLブック・デイジー教材などの設置拡充など。）	3

149	<p>複合施設には次のような機能があったらいいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①厚木の歴史を知る・体験する：市史の展示、講義等 ②厚木の商業・産業を知る・体験する：お店・工場見学、講義、空き店舗再生等 ③厚木の方言を知る・体験する：展示 ④厚木の食を知る・体験する・交流する：飲食スペース、料理教室、講義等 ⑤世代を超えた交流の場：悩み相談し合える広場等 ⑥未病や健康づくりの場：講座、相談等 ⑦期間限定の貸出スペース：デパートの催事場のようなスペース 	3
150	<p>図書館は、カーペットの部屋がなくなった。未就学児が横になれる畳の部屋もあるとよい。靴を脱いではいない部屋は、読み聞かせ会のときしか開いていない。普段から使えるとよい。</p>	3
151	<p>図書館は、子どものフロアに靴を脱いで上がれるスペースがあるといいと思う。</p>	3
152	<p>図書館の新たな取組や特色あるサービスとして、いくつか挙げられていますが、デジタル化した郷土資料が重要に思います。</p>	3
153	<p>現在の中央図書館は、棚見出し、開館日、休館日、開館時間、ポストの注意事項等、開館当初から変更があり上からテプラ等で訂正をしている箇所があります。新たな図書館は、印刷して差し替えできるようなタイプにするとよいと思います。また、掲示物についてはセロハンテープが残ると汚いし原状復帰も時間がかかるので、コルクの掲示板やマグネット等を活用できるとよいのではないかと思います。</p>	3
154	<p>図書館の会議室の机、いすが重いので、次購入するならば軽くてシンプルなものが良いのではないかと。</p>	3
155	<p>現在の中央図書館は、2階で大型の地図を見ることができる台がありません。新たな図書館は是非設置をお願いしたいです。</p>	3
156	<p>社会人限定のスペースもあると良いなと思います。 10代向けのスペースへ行く動線とは外れた場所に社会人専用スペースがあると良いなと思います。</p>	3
157	<p>現在の中央図書館は、古い掲示物がある。新たな図書館は、期限を設けて期限が来たら撤収するのはどうでしょう。ポスターチラシが多く場所も点在している。</p>	3
158	<p>開架・閲覧エリアは、配列が日本十進分類法+別置ということで安心した。</p>	5
	<p>市の考え方</p> <p>複合施設の図書館機能の開架・閲覧エリアについては、新たな図書館の目標像である</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 全ての人の拠り所、支える図書館 (2) つながる図書館 <p>を実現する中心的な役割を担い、様々な世代や用途に応じた書架や閲覧席を設けることにより、人と本との出会いに加えて、人と人がつながり、ゆっくりと過ごすことができる市民の皆様から愛される図書館を目指します。 なお、有料スペースについては、連携機能の一部に設置します。</p>	
<p>ウ 図書館機能のその他に関すること</p>		
159	<p>図書館は事務室機能の充実を図りたい。</p>	2

160	図書の相互貸借や公民館への搬送業務は重いし結構広いスペースが必要に感じる。作業動線を配慮してほしい。	2
161	図書館は、利用する方の過ごしやすさはもちろんですが、従事する人の動線も考慮いただき作業しやすい空間ができるといいなと思っております。	2
162	図書館のその他機能にサポーターという名称があるのが嬉しい。かつては厚木市でも図書館友の会が活動していたと聞く。市民が携われる場所になるといいと思う。	5
市の考え方	複合施設の図書館機能の事務・バックオフィスについては、(仮称)未来館の事務室とともに連携機能へ配置し、図書館を利用する皆様への必要なサービスを継続的に提供できるよう、働きやすく効率的な執務環境を整備します。	

(4) 未来館機能に関すること

ア 未来館機能全体に関すること

163	「ワンダー」と「問いの連鎖」を高める施設を期待する。	2
164	こども未来館は名称から小学生に限定されるようなイメージとなるので学生や大人も幅広い世代も学べるものにしてほしい。	2
165	平日の日中にも人が集まり、賑わう未来館づくりを期待する。	2
166	(仮称)未来館の規模は、約2,700㎡としているが、そのうち、いくらかでも高齢者が利用することができるスペースがあるとよい。	3
167	科学館の来館の記念になるようなオリジナルグッズ(オリジナルキャラクター等がいてもいいかも)やオリジナル工作キット等が購入できると市外からの来訪や観光で利用した際に、施設の認知度がもっとあがるのではないかと思います。	3
市の考え方	複合施設の(仮称)未来館機能については、ワンダーに出会える活動拠点として、ワンダーに出会い、ワンダーを育む、ワンダーの連鎖を確たる事業活動で生み出すことにより、未来へのチカラをみんなで育て、伸ばしていくコミュニティプレイスの創造を目指します。 また、子ども向けに世代を限定した施設ではなく、子どもから高齢者まで、あらゆる世代の方を対象とする施設とします。 ※ワンダーとは、好奇心や物事を不思議に思う気持ちのことです。	

イ 未来館機能の屋上に関すること

168	(仮称)未来館の屋上の計画規模について、なぜ延床面積に計上しないのですか。	5
市の考え方	複合施設の(仮称)未来館機能における天体観測ドームや備品倉庫については、屋内的用途となり、延べ床面積の対象とします。基本計画を修正します。 ※容積率とは、建築敷地に対する延床面積の割合のことです。	

ウ フィールドプレイコーナーに関すること

169	未来館のフィールドプレイコーナーにフィールドアスレチックやボルダリングの設置を検討することですが、とても良いと思います。市街地には子どもたちが思いっきり走り回れる場所があまり多いとは言えない中で、このような計画を考えてもらってうれしく思います。ビルの中で制限はあると思いますが、広々とした場所で遊ばせて欲しいです。	5
	市の考え方 複合施設の（仮称）未来館機能におけるワンダーアスレチックについては、本市の自然や暮らし環境等の魅力が凝縮したものとし、スポーツや遊びの手法で科学を体験することができる施設を検討します。	
170	プラネタリウムが市庁舎利用の待ち時間に利用できるのは、とても良いと思います。多くの方が気軽に天体のおもしろさにふれあえると思います。	5
171	プラネタリウムの規模をあまり大きくしないでほしい。手が届きそうなコンパクトなプラネタリウムに気軽に入れるのがとても気に入っているので、大型になってしまうと寂しい。 プラネタリウム投影、平日の回を増やしてほしい。AM1回、PM1回+週1で夜・・・など仕事帰りに見られるとなお良い。	3
172	大平貴之氏にプラネタリウムドームの再設計と現在使用中のメガスターⅢの改良をお願いし、時には科学面の講演会をお願いしたりできるドーム設計にしてもらうのが良いと思います。	3
173	現在のプラネタリウムは、グレードがかなりいいと聞いている。リニューアルでもそのまま使えるとよい。	3
174	小さな子ども連れが安心して気軽に楽しめるプラネタリウム番組を平日午前の時間帯にしてもらえるとありがたいです。	3
175	（仮称）未来館は、天体観測ドームが想定されているが、汚れた都市の大気を通して星空を見たところで、大した感動を得ることはできない。ワンランク又はツーランク上級の望遠鏡などに大枚の税金を投じるのは止めてもらいたい。プラネタリウムについても同様のことが言えよう。所詮は人工物であり人工の星空を覗いているに過ぎないのである。こちらも新調する場合、上級機種を入手すると考えられ、無駄な経費が投じられる。これも止めてもらいたい。	3
176	プラネタリウムは、神奈川県が一番多く、クオリティも高い。子育て、教育は非常に重要だと思う。JAXAと連携していろいろな企画ができるのではないか。	3
	市の考え方 複合施設の（仮称）未来館におけるプラネタリウムについては、年々増加している子ども科学館のプラネタリウムの利用実績をいかしながら、本市のプラネタリウム環境ならではの体験を提供します。投影プログラムや機種を選定等については、複合施設の管理・運営方法も含め、今後検討していきます。	
エ くらしエクスペリエンスコーナーに関すること		
177	（仮称）未来館は、こどもだけでなく学生や大人でも知的好奇心を刺激してくれるような企画展を充実してほしい。	2
178	（仮称）未来館の展示は、全て新しい展示物等にするのではなく今まで通り手作りの親しみやすいものも残して欲しいです。	2

179	現在の子ども科学館の展示物は、遊びに夢中になりながら不思議を体感できるものが多いので、（仮称）未来館には、その要素はそのまま残してほしいです。	2
180	市内の大学との協働プログラムがあると良い。	2
181	厚木市にある拠点企業と連携し、最新技術や開発段階のものを試験導入していくとよいと思います。	3
182	専門知識のいる分野（図書館や科学館など）に関しては、現在協力してくれている機関や企業と今後も連携をして新たなアイデア（想像）を活かして、約50年後までの近未来に合わせた施設能力にしていくことが必要であり、人材に関しても同様に思います。	3
183	地元愛を育み定住促進を促すため、市内企業（大手企業だけでなく）を知る機会を（仮称）未来館のコンテンツに組み込んでもらえたらと期待する。子どものうちから地元にもこんな素晴らしい会社があるということを知ってもらう仕組みを行政からも積極的にバックアップしてほしい。	3
184	企業連携による特別展示などは、よいと思う。厚木市内に数多く立地する世界レベルの研究開発・製造企業の知見と資金をぜひ活用していただきたい。	3
185	（仮称）未来館のシースルー展示は、以前テレビでCG画像を使って解説した番組を見て子どもがとても興味をもちました。ぜひ、様々な機能を備え子どもたちがワクワクする施設にしてください。そのためにも費用をかけるところは、きちんとかけ子育て日本一の名にかけてがんばってください。	3
市の考え方	複合施設の（仮称）未来館機能における科学展示などのくらしエクスペリエンスコーナーについては、（仮称）未来館主催の企画展示だけでなく、企業連携による企業紹介展示、体験講座やワークショップの開催、大学研究室の実証実験など、多彩なイベントの開催に対応できる空間とします。	
オ 実験の場等に関すること		
186	現在の子ども科学館で開催しているミニライブを継続することも良いと思います。	2
187	中学生や高校生がちょっと深い内容の講座なども（仮称）未来館で受講できたらいいと思います。内容が充実していれば有料でも参加希望はあると思います。	3
188	現在の子ども科学館の催しの内容などは、とても良いので、そのままが良い。建物が新しくなるのは良いが、規模が大きくなって、現在のような内容の各教室、参加しやすさ、対応が受けられなくならないようにしてほしい。	3
市の考え方	複合施設の（仮称）未来館機能における実験の場等については、利用者が展示や活動を通じて抱いたワンダーを更に育ててもらうため、科学を体験できる実験の場や創造の場を設け、まなび・あそびを支援することにより、ワンダーの連鎖を支えます。 実験の場等の詳細な運営内容については、今後、検討していきます。	
(5) 図書館機能、（仮称）未来館機能の管理運営体制に関すること		
189	図書館、未来館は、子どもが楽しく移動できる施設になるとよい。	2

190	図書館の価値や格は、レファレンス機能にあらわれると考えています。レファレンスを充実させること（人を置くこと）は、まず、その場所をどこに置き、どんな取扱いにするかにかかってきます。充実したレファレンス機能を図書館の顔として、最前面に出していくべきではないでしょうか。市の文化度が見えてしまう図書館なので、市民の学びに寄与できる施設になったら良いと思います。	2
191	庁舎や未来館と融合した図書館は画期的だと思う。読書離れが進む中、新しい図書館では今までどこの図書館でもなかったようなサービスを作り出して、市民が本と気軽に触れ合えるようになってほしい。	2
192	図書館という気軽な場所から市や県の窓口につながる道ができていたら、とても有り難いです。 現場レベルでつながり、組織を横断した情報提供やサービスを提供していただけたら本当に嬉しく思います。	2
193	図書館・未来館の内装決定まで、市民参加の機会をたくさん作ってください。いろいろ声を聞いてみんなが利用しやすい、わくわくする内容を期待しています。	3
194	現在の子ども科学館の職員は2人、中央図書館の職員は11人となっている。施設の運営を支えるための人的支援も必要になるだろう。	3
195	図書館と（仮称）未来館の運営については、融合することにより提供が可能となる新たな市民サービスを考慮し、当該サービスの提供を可能とする指定管理者制度の導入又は業務委託の実施を検討されたい。	3
196	図書館がどこまで新しいサービスを提供できるか、引き続き、考えていってほしい。	3
197	近年、市営図書館を、民間や指定管理者による運営とし、サービスの多様化をはかる成功事例を見受ける。海老名・大和等も一例と思うが、厚木市が好事例としている事例はあるか。	3
198	図書館の運営について、指定管理者制度や業務委託等の検討とありますが、（仮称）未来館や市庁舎との連携等への言及もあります。市のこれからの要、ハブとなる業務は、やはり厚木市の職員の方がされるのがよいのではないのでしょうか。	3
199	大和市シリウス、海老名のツタヤ図書館のような外部委託の施設は、パッと見よい気がするが、その街らしさがなくなり、どこにでもあるつまらない街になってしまう気がする。 Museum等を作るのであれば、学芸員をしっかりとつけて、厚木にしかない良い施設を作してほしい。	3
200	大和市のシリウスみたいな最新の図書館ができることを楽しみにしている。	3
201	閉館まで使える自習スペースがあるとよいと思う。	3
202	仕事終わりにも図書館を利用できるように開館時間を延長してほしいです。	3
203	図書館の開館時間は、サードプレイスを目指しているのであれば、平日あと1時間延ばしてもらうことを希望します。	3

204	おひざにだっこのおはなし会を職員さんが実施していた時のように、予約制でおはなしの森を開催してもらいたい。	3
205	図書館や（仮称）未来館は、温水プールのように夏休み無料券が欲しい。	3
	市の考え方 複合施設の図書館機能や（仮称）未来館機能の管理運営体制については、利用者にとって使いやすく、効率的で質の高いサービスが提供できるよう、設計段階から管理運営を想定した設計を進めていきます。図書館や（仮称）未来館をサードプレイスの主要機能の一つとして、市民の皆様から愛される施設とするためには、施設運営や維持管理など、運用面の充実が欠かせません。図書館や（仮称）未来館の運営については、市庁舎等との一体整備による連携効果を十分に考慮しながら、指定管理者制度や業務委託により、コストを抑えつつ、質の高い、本市ならではのサービスを提供できるよう、管理運営の要求水準を検討していきます。	

(6) 市庁舎機能に関すること

ア 規模に関すること

206	現状での計画規模は、市庁舎規模を除いては現行規模を上回る内容になっています。市庁舎機能の内、事務機能が現行規模よりも約10%程度減少していることが、適正な労働、執務環境の確保、業務の効率性・効果性、これからの新たな行政需要への対応等の視点から危惧されるところです。算定に際して既に廃止されている総務省の算定基準を引用されていますが、国土交通省の「新営一般市庁舎面積基準」も参考にするなどして、詳細な検討を進めていただけるよう要請します。	1
207	庁舎機能面積を1割削減しようとする計画は評価できるが、将来「狭あい化」が課題とならないようにしてほしい。	1
208	本庁舎や第二庁舎の部署が全て入るのか。狭あい化が問題と言っているのに面積が小さくなるのでは問題解決にならないのではないか。	1
209	庁舎の床面積が小さくなっている。狭あい化という課題があるなら、広くする必要はあるのでは。	1
210	市役所の面積が小さくなっているが、狭あい化の対策はできるのか。	1
211	市庁舎内をもっと整理整頓をし、IT化を進めれば、広く使える。	3
	市の考え方 複合施設の市庁舎機能の規模については、公共施設マネジメントの考え方から、現在の本庁舎と第二庁舎の全ての部署を集約し、床面積を削減していくことを考えています。現在の本庁舎のワンフロアは1,500㎡程度ですが、新たな複合施設のワンフロアの面積を大きくすることにより、通路やエレベータホールなどの共用面積が減らすことができ、効率的な事務室の配置が可能になると考えています。また、図書館機能や（仮称）未来館機能等に共通する案内・相談等の諸室を連携機能として集約することができます。さらに、職員一人当たりの文書量の削減を始めとする事務改善を推進します。これらの取組により、現在の規模よりも床面積を削減しながら、狭あい化を解消することが可能であると考えています。基本計画にそのことを明記します。	
212	市庁舎機能の事務室面積は、職員一人当たり6.5㎡とありますが、他の自治体と比較して適正なのでしょうか。その根拠を教えてください。	1

市の考え方	<p>複合施設の市庁舎機能の規模については、No.206-211の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>職員一人当たり6.5㎡の基準については、近年整備した同規模自治体の新庁舎の職員一人当たりの面積を参考に設定していることを基本計画に記載します。</p>	
213	<p>雑居ビルにしてほしくない。複合化することによって市庁舎としての機能が薄れてしまわないようにしてほしい。</p>	3
市の考え方	<p>複合施設の市庁舎機能の規模については、No.206-211の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>複合施設は、市庁舎機能だけがメインというものはなく、図書館、（仮称）未来館、市庁舎等が相互に連携した施設としていくことが重要であると考えています。庁舎窓口に来られた方や図書館に来られた方などが、どこに行けばよいか分かりやすい施設にしていきます。</p>	
214	<p>市庁舎の面積が現状よりも計画は減っているが、今後、職員を減らしていくということか。</p>	5
市の考え方	<p>複合施設の市庁舎機能の規模については、No.206-211の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>職員数については、社会情勢に合わせた適正な職員数とすることに努めていますので、市庁舎の建て替えに伴って市職員を減らしていくことは考えていません。</p>	
215	<p>第二庁舎は移転しないのか。</p>	5
市の考え方	<p>複合施設の市庁舎機能の規模については、No.206-211の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>第二庁舎内の市庁舎機能は、本庁舎と併せて全て移転します。</p>	
216	<p>人口が将来減じることが予測されているにもかかわらず、役所はなぜ増床せねばならないのか。市役所庁舎の増床はやめて現在と同規模とすべきである。</p>	2
市の考え方	<p>複合施設の市庁舎機能の規模については、No.206-211の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>現在の市庁舎は、本庁舎と第二庁舎を合わせた約21,000㎡であることに對して、複合施設の市庁舎機能は、現在と比較して約9%削減した約19,100㎡とする計画となっています。</p>	
217	<p>イ 窓口機能に関すること 庁舎窓口は高齢者にとって行きやすい場所に配置してほしい。</p>	2
市の考え方	<p>複合施設の市庁舎の窓口機能については、低層部に配置することとし、バリアフリーへの対応やユニバーサルデザインの導入により、利用しやすい動線を確保していきます。</p>	

ウ 事務機能に関すること

218	利用者以上に使用者である職員が一番働きやすい施設になることが、市民にとって最大のメリットであると思う。前提となる設計諸要件は十分に役所内部で揉んだ上で発注業務に取りかかってほしい。見た目は良くても、そこで働く人が使いづらい建物では本末転倒であるため。	2
219	現在の役所内や職員デスクの状況は机も小さい上、書類も多く雑然としており決して良い仕事環境には見えない。ぜひ文書の電子化や書庫の充実を図り執務環境の改善を図ってほしい。自ずと職員のモチベーションと成果は向上すると思う。	2
220	市職員の働きやすい環境に整備して欲しい。	2
市の考え方	複合施設の市庁舎の事務機能については、市民の皆様にとって必要なサービスを持続的に提供するため、職員等の能力を最大限引き出すことができる働きやすい環境を整備します。	

エ 議会機能に関すること

221	新庁舎に要望する議会機能については、厚木市市議会基本条例に基づく理念の具現化を目指す議会活動を支え得ることが必要と考える。議会フロアについては、独立性を確保した上で、市民に広く開かれた議会を推進し、二代表制の一翼を担う議会として、親しみやすさや温かみ、ゆとりのある雰囲気を経営に計画を策定されたい。	3
222	議会図書室は図書館に併設し、機能的な図書の配架と閲覧スペースを設けたコンパクトなつくりとすることを検討されたい。	3
223	議会機能の傍聴席の配置については十分な座席数の確保とバリアフリーに対応することを検討されたい。	3
224	議会の傍聴席は、子どもが多少騒いでも気兼ねなく傍聴できるようにしてほしい。また、親子連れや介助の人も1つの部屋に入れるよう、個室も少しあると良いと思う。	3
市の考え方	複合施設の議会機能については、地方自治の趣旨である本市住民の福祉の増進を図るため、厚木市議会基本条例に掲げる理念を実現することができるよう、引き続き厚木市議会と協議していきます。	

オ 災害対応機能に関すること

225	市庁舎は事務機能の効率化、災害対策室の常設を検討されたい。	2
226	本庁舎は築50年近く経過しており、今後の首都直下型地震や大型台風などの震災を考えると、高水準の耐震や防水機能を整備した施設で市民の情報や財産を守って欲しい。	2
市の考え方	複合施設の市庁舎の災害対応機能については、消防本部と一体整備することにより、市民の皆様の生命と財産を守る中枢拠点として確かな業務能力を備えたものとしします。	

(7) 消防本部機能に関すること

227	消防本部と厚木消防署は現在同じ場所にあります。今回の計画は災害対応力に対して、より合理的だと思います。	2
228	消防本部が駅前に来ると市や消防との行政協議も一度で済みとても助かる。	2
229	平塚市は、庁舎と消防本部が一体になっているが、平塚市職員に聞いたら、先日の台風の際は、消防と庁舎が一緒でよかったと言っていた。上下移動はどうしても発生してしまうが、一か所に集まっているのがよいと思う。	2
230	消防本部は、最新鋭の指令センターを備え、市民の安心・安全の確保に万全を期してもらいたい。	2
231	消防本部は、危機管理部門や消防団との連携が十分図られる配置にするべきである。	2
232	現在の消防署には訓練設備や倉庫がありますが、複合施設の消防本部機能には記載がありません。どこに確保されるのですか。	5
233	建物に色々な機能を詰め込みすぎているのではないか。消防は通常は別の建物ではないのか。	5
	<p>複合施設の消防本部機能については、本市の総合防災力を強化するため、市庁舎と一体整備します。消防本部と市庁舎を一体整備することにより、災害時の中枢拠点である災害対策本部との迅速な情報共有が可能となり、災害対応に最も重要となる的確な初動体制を確保することができます。</p> <p>さらに、消防本部と消防署や消防団との連携性を確保し、厚木市消防力整備計画で掲げる「命と暮らしを守る社会の実現」に向け、消防力の充実・強化、救急体制の充実、防火対策の推進を図ります。</p> <p>消防本部とは、指令や事務を行う部署であり、消防車、救急車及び訓練施設を配備する消防署は、市庁舎と一体整備せず、単独で建て替えるものとし、</p> <p>近年、新市庁舎を整備した類似規模自治体では、消防本部と一体整備する事例が多くなっています。</p>	
234	消防本部の移転反対。災害発生時、現場と比べまわりの環境が悪すぎる。いまの場所であれば、近くに厚木中央公園もあり、活用できる。	4
235	消防本部の移転は不要。今のままで良い。	4
	<p>消防本部機能を市庁舎機能と一体整備する考え方については、No.227-233の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>消防本部は、市庁舎と一体整備することにより、災害対応に最も重要となる的確な初動体制を確保できることから、消防本部は移転し、市庁舎を含む複合施設として整備します。</p>	
(8) 国県の行政機関等の機能に関すること		
236	国県の行政機関との一体整備について早急に検討を進められい。	2
237	国、県、市と行政の事務所をよく利用しています。バラバラになっている各施設が統合されることは非常にありがたいです。	2

238	車がないと行けなかった国や県の機関が駅前に来ることは大歓迎です。	2
239	市民にとって国、県、市といった区分は関係ありません。これらがまとまることは非常に便利になり、助かります。	2
240	国、県、市といった行政の垣根が取り払われた合同庁舎ができることは市民にとって非常にありがたいです。	2
241	複合施設の管理は国、県、市の3つに分かれるのですか。建物の所有権と管理を厚木市とし、国と県から賃貸料と管理料を取った方が良いではありませんか。	3
242	税務署は確定申告シーズンになると渋滞している。税務署も一緒にできないのか。	3
243	建物構成では国県の行政機関等を誘致する内容になっておりますが、複合施設が災害等の影響で、司令塔の役割を果たすべき国・県・市の三者の機能はリスク分散しておくことが適切・妥当ではないかと考えます。	3
244	国県の行政機関等との一体整備となっておりますが、果たして市民にとってメリットがあるのか疑問です。国や県は自分たちの考え方や意見を押し付けてくるのではないかと。厚木市としての考え方をしっかりと主張することが大事かと思えます。	5
245	国や県の行政機関を呼ぶお金はもったいない。	5
246	国県施設で約1万㎡というのは大きすぎるのではないかと。	5
247	国県等の面積がかなり大きいと思うが、何が入るか決まっているのか。	5
248	国県の行政機関として入居が決定又は予定している機関はどこなのか。	5
249	国県の施設は何が入るのか。	5
250	国県施設は出張所ということではなく、機能を全て移転するという事か。	5
市の考え方	<p>現在、本厚木駅周辺には、市庁舎同様、老朽化や狭あい化といった課題を抱える国や神奈川県施設の施設が多く立地しています。</p> <p>国県の行政機関等との一体整備については、利用者の利便性向上や国公有財産の有効活用、整備費用の負担軽減、コンパクト・プラス・ネットワークの形成強化、ワンストップ行政サービスの拡大など、多くのメリットがあることから、複合施設との一体整備を検討しています。</p> <p>国県の行政機関等が複合施設と一体整備されることとなった場合は、国県には建築工事費や維持管理費の規模に応じた費用負担を求めていきます。</p> <p>神奈川県行政機関については、県央地域県政総合センターを始めとする複数の機関が複合施設へ入居する方針が示されています。</p> <p>国施設については、一体整備に向け検討中であり、できるだけ早期に合意できるよう、協議を重ねていきます。</p>	

第4章 複合施設の建築計画

意見と市の考え方

反映
区分

(1) 敷地条件に関すること

251	中町立体駐車場の建て替え計画を考へることが記載されておりますが、駐車場規模を増やすと大変大きな建物になると思ひます。2-2地区は都市再生緊急整備地域に指定されており、それに沿った都市計画の規制緩和（容積率の引き上げ）等のメリットを生かし計画に取り入れたらどうか。	1
252	複合施設の建設予定地は、イオンと同程度の敷地かつ小田急線に近い立地で複合施設は存続できますか。	5
市の考え方	基本計画（案）の対象区域の中には、（公財）厚木市環境みどり公社が所有する中町立体駐車場が立地しています。複合施設の整備に伴い、駐車場需要の増加が見込まれることから、同駐車場の規模を拡張した建て替えについて、公社と協議しています。 複合施設や中町立体駐車場、中町大型バス発着場、保健福祉センターといった施設が一体的かつ効果的に連携し、利便性の向上が図られることが重要となることから、容積率の緩和制度の活用について、関係機関と協議しながら、中町第2-2地区周辺の特徴をいかした土地の有効活用を検討していくことを基本計画に記載します。	

(2) 建物構成に関すること

ア 建物イメージに関すること

253	整備計画（スケジュール）に対しての進行状況及び敷地に対しての各施設の配置などを早急に決定していただき、わかりやすい配置図や詳細なスケジュールなどを提示していただければと計画に対してのイメージができるため安心できると思ひます。	3
254	市民としては、複合施設の整備に期待感を持ちながら関わっていきたくひ。市民がワクワクする期待感を持てるよう、人の流れがどのように変わり、周辺の商業施設がどのように変わるかが分かるようになると良い。	3
255	敷地が示されていないが、決まっていひひのか。また、入り口はどこで、何階建てになるのか。	5
256	概要版のイメージ図だけでは何をどこに入るのかよく分からない。	5
257	図面がなく、何がどこに配置するのかわからないので、意見のしようがない。	5
市の考え方	基本計画（案）では、おおまかな建物構成のイメージを示すに留めていまひ。具体的なフロア構成や配置イメージ図等については、民間の知見やノウハウをいかしながら、今後の設計段階で具体的に検討し、市民の皆様にお示ししながら改めて御意見を伺っていきます。	
258	図書館は、子ども科学館と共同施設として、別館で再建すると良いかもしれませひ。	4
259	各施設が中途半端になってしまうのではないか。庁舎なら庁舎だけの建物にして必要最低限の規模の建物を建てればよいのではないか。	4
260	市役所に関しては独立性が多少あつた方が良くひと思ひ。（要件が重要な方が多いたひめ。）	4

市の考え方	複合施設における図書館機能、（仮称）未来館機能、市庁舎機能、消防本部機能、国県の行政機関等の機能は、それぞれが在るべき姿を実現しながら、互いに関係しあい、相乗効果を生み出すことを目指していることから、同一の建物として整備することを考えています。
-------	--

261 図書館は、工事中は閉館になるか。利用者は不便になる。 5

262 複合施設建設中の図書館の仮設はどうするのか。 5

市の考え方	現在の中央図書館及び子ども科学館は、複合施設へ移転した後に閉鎖することを考えています。移転前に閉鎖や仮移転することは、予定していません。
-------	--

イ 低層部の施設構成に関すること

263 低層部の配置が、サードプレイスや中心市街地への回遊性の創出には重要になってくると思う。 3

264 低層部のイメージについては、いくつかのパターンが出されているが、まちのにぎわい創出が何より重要ではないか。外から見える効果も考えていくべきであろう。 3

265 建物構成のイメージで、まちのにぎわい創出重視型で検討されたい。（庁舎窓口4Fパターン） 3

266 配置計画は、庁舎利便性重視型かのにぎわい創出重視型がよい。折衷案では移動のたびにエレベータに乗らなければならない。 3

267 庁舎窓口1階パターンか庁舎窓口4階パターンがいいと思います。図書館面積が許すなら本当はワンフロアがいいと思います。 3

268 複合にすればするほどワンストップが難しくなる。庁舎窓口はワンフロアで収まり、上下移動がない方が良く思っている。 3

市の考え方	基本計画（案）では、低層部と中高層部のイメージを提示しており、具体的なフロア構成や平面図については、民間の知見やノウハウをいかしながら、今後の設計段階で具体的に検討していきます。 特に、低層部のフロア構成については、中心市街地の回遊性や周辺へのにぎわいの波及効果、市民の皆様の利便性など、あらゆる事項を検討の上、設計段階で決定していきます。
-------	---

ウ 建物、機械設備等に関すること

269 シンボリックかつ華美にならないものにしてもらいたい。 2

270 今の第二庁舎は各課への移動にも非常に効率が悪く不便に感じることが多い。藤沢市や平塚市・茅ヶ崎市などの最新の市庁舎をみると1フロアが広く利用しやすいので、そのような庁舎にしてもらいたい。 2

271 今の第二庁舎のエレベータの待ち時間にとってもストレスを感じている。新しい庁舎は低層にうまくまとめてもらうよう希望する。 2

272 サードプレイスへ向けて外観・デザインも大事だが、機能性を重視した建設投資をして欲しい。 2

273	複合施設の設計については、コスト縮減の観点から、華美で、景観やデザインへの特別な配慮は慎むべきであります。公共・公益施設の性格上、後々の管理・保全の容易さや安心・安全・快適さ・先進性等の機能性を重視した「質実剛健」な施設が最もふさわしいのではないかと考えます。	3
274	低層階屋上にテラスを設けることで、小田急線利用者へのアピールになる。それがきっかけとなり、複合施設へ訪れる人もいると思う。	3
275	それぞれの施設でのサービスの連携を効率よく地下施設等を活用した構造にしてほしい。	3
276	対象区域には特別高圧ケーブルが通っているため、高圧変換のダウントランス（変圧器）を設置し、特別高圧からの2回線受電をした方が良いと思います。	3
277	厚木が誇る、丹沢の山並み、自然との調和と市街地の利便を最大限享受できる、施設計画を望む。（展望レストラン、七沢温泉を利用した手軽な温浴施設の誘致等このエリアを訪れることが楽しみとなるようなもの）	3
278	市民が手続きをするフロアはエスカレーターで移動できると有り難い。	3
279	昭和48年9月に旧厚木小学校跡地周辺の再開発基本計画が発表されてから46年。時代は変われど、ここは厚木市の一等地であるため、貴重な市有地を有効に使って市民に愛される街のランドマークを作ってください。	5
280	ドラマの撮影に使われるような施設にしてください。	5
281	本庁舎は適切な修繕・維持管理がなされてきているようだが、ハードとしてのスペックがもう今の時代にマッチしていない状態だと思われる。最新の庁舎の完成を楽しみにしている。	5
市の考え方	複合施設の外観については、基本理念や基本方針を踏まえ、小田急線や圏央道からの視認性、景観的調和を考慮しながら、今後設計をしていきます。 また、機能性やコストを考慮した機械設備を導入するとともに、市民の皆様が使いやすいよう、バリアフリーへの対応やユニバーサルデザインの導入を積極的に進め、あらゆる皆様から愛される利便性の高い施設を目指します。	
282	複合施設は何階建てになる予定ですか。	5
283	複合施設は何階建てになるのか。	5
284	階数はどの程度になるか。	5
285	複合施設は何階建てを考えているのか。	5
286	複合施設は何階建てにするのか。	5
市の考え方	複合施設の階数については、ワンフロアの規模や利便性を考慮し、設計段階で詳細の検討をします。現在のところ、建物全体の延べ床面積とワンフロアの想定面積から、10～11階建て程度になるものと考えています。	

(3) 建物全体の考え方に関すること

ア セキュリティ対策に関すること

287	現在の市役所を訪れる度、不特定多数の入館を目にし、セキュリティ上の難しさを感じる。運用に留意しながら、市民が安心して訪れることのできるセキュリティ・ゾーニングの検討を望む。	2
288	市庁舎には、いろいろな人が来る。ニュースでは包丁をもって市役所に怒鳴り込んで来る人もいるという。図書館・（仮称）未来館が市庁舎と一緒にになった場合は、何かあった際に子どもたちが自力で逃げることができる施設になるのか不安を持っている。子どもたちが迷わないで逃げられる施設にしてほしい。	2
289	今の身近感が気に入っている。セキュリティ機能を強化し過ぎて市民と職員の距離を感じる施設は止めてほしい。	3
290	子どもは小学生になると自分たちで出かけたがる。いまの子どもたちは、海老名に行きたいという。ただ、海老名は、ゲームセンターや映画館など、子どもたちだけで行かせるには遊戯施設が多く、少し心配になる。図書館や（仮称）未来館であれば、子どもたちだけでも安心して遊びに行かせることができると思う。	5
市の考え方	<p>複合施設は、市庁舎との一体整備にかかわらず、どの施設も必要なセキュリティ対策を講じる必要があり、子どもから高齢者まで、あらゆる世代の方にとって分かりやすく使いやすい施設になるよう検討していきます。</p> <p>また、不特定多数の人が多数出入りするので、セキュリティレベルをゾーンごとに設定するほか、閉館時には職員等の関係者以外が出入りできないようセキュリティを確保するなど、来館する市民の皆様や施設で働く職員等の安全管理、情報管理に配慮した施設運営、セキュリティ機能の積極的な導入を目指します。</p>	
291	セキュリティのことを考えると、図書館、（仮称）未来館のような不特定多数の人が入る施設と市庁舎を一緒にするのは問題があるのではないか。	4
市の考え方	<p>複合施設のセキュリティ対策についての考え方は、No.287-290の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>複合施設は、市庁舎とそれ以外の機能を分けてセキュリティレベルを考えるものではなく、あらゆる世代の方にとって分かりやすく使いやすく、安心・安全な施設を目指します。</p>	

イ バリアフリーへの対応、ユニバーサルデザインの導入に関すること

292	複合施設の1階にバスやタクシー、公用車の乗降場所や貸切バスの待機場所があれば利用者の利便性が高まります。	1
293	タクシー等の乗降場所の設置を検討されたい。	1
294	介助用タクシーやNPOの車を移動だけで利用する場合、乗り降りするための場所を確保してほしい。できれば雨にかからない場所。	1
295	案内板などは視覚障がい者に配慮しユニバーサルデザインを取り入れてほしい。	2
296	高齢化を考えるとバリアフリーが重要だと思う。	2
297	車いすの人も使いやすい施設にしていく必要があるだろう。	2
298	ベビーカーが通れるスペースが少ないので道をひろくしたり、ベビーカー置き場など作ってもらえたら嬉しいです。	2

299	車いす利用者やストーマ使用者に配慮し、トイレは大事に作って欲しい。 ※ストーマとは、消化管や尿路の疾患などにより、腹部に便又は尿を排泄するために増設された排泄口のことです。	2
300	授乳も出来るきれいなトイレがほしい。	2
301	お手洗いの個室のスペースをもう少し広くしてもらえると、荷物が多いときや、子どもと一緒に入るときに便利で助かります。	2
302	複合施設にも、保健福祉センターにあるような車いす利用者用のトイレを設置してもらいたい。	2
303	難聴者は言葉（音声）によるコミュニケーションを取れないことが最大の弱点です。難聴者が健聴者と一緒に学べる当たり前の機会をぜひ作っていただきたい。そのためには「ヒアリンググループ」を完備した施設が必要です。 ※ヒアリンググループとは、ループアンテナ内で誘導磁界を発生させることにより音声磁場をつくり、難聴者の聞こえを支援する設備のことです。	3
304	災害情報は音声による情報がほとんどです。難聴者は音声による避難情報には対応ができません。したがって、避難行動が遅れ生命に関わる事態も考えなければなりません。これからの先駆的設備を備えた建物には避難情報を音声と同時に視覚にうつたえるテロップ（文字表示電光掲示盤）を避難路に通じる各所（エレベータ等にも）設置して、聴覚障害者も初期避難行動がスムーズにできるような配慮が是非必要と考えます。	3
305	双子用ベビーカーなどの利用も考慮し、廊下は余裕のある通路幅にしてもらいたい。また、歩道も広く整備し、自転車との分離も考えてほしい。	3
306	視覚障がい者用の点字ブロックの突起部分は固く車いす利用の支障になる。やわらかい素材のものを採用してほしい。	3
307	建物の全ての階段にスロープを付け、広くしてほしい。通路や階段室が狭いとタンカが曲がれない。	3
308	高層ビル周辺の風雨は非常に激しくなることが予想されるため、子どもや高齢者に配慮した防風壁を設置してほしい。	3
309	各施設がわかりやすく簡単に行き来しやすい（雨に濡れないように）設計してほしい。	3
市の考え方	複合施設は、子どもから高齢者まで、また、障がいのある方や外国人など、あらゆる方が訪れる施設となることから、利用者の皆様が分かりやすく使いやすい施設にする必要があります。そのため、トイレや通路を始め、周辺施設との動線など、バリアフリーへの対応やユニバーサルデザインの導入を積極的に進めます。 また、利用者の皆様の利便性と安全性を考慮し、複合施設の出入口付近に乗用車やタクシーなどの乗降場所や待機場所の設置を検討することを基本計画に記載します。	
ウ ICTの導入に関すること		
310	情報化を進め、どこに行けばよいのか、分かりやすく案内してほしい。	1

311	安全面でのセキュリティを確保し、ICT（モニター、プロジェクター、Wi-Fi環境等）の充実やユニバーサルデザインにも配慮することを検討されたい。	1
市の考え方	市民の皆様の利便性の向上や行政サービスの効率化を進めるため、情報通信技術等を積極的に取り入れるだけでなく、案内サインについても、充実した誰もが分かりやすいサイン表示を用いることを基本計画に記載します。	

エ 施設管理に関すること

312	複合施設の維持管理については、効率的かつ効果的な管理を推進するため、複合施設だけでなく、周辺施設を含めたエリア全体に係わる清掃、警備、機械設備の保守等の業務を一括した包括施設管理委託の実施を検討されたい。	1
313	仮に、市庁舎の管理が包括管理委託になるとすれば、危惧することは災害時の対応であるので、有事の際に的確に機能をする対応の立案を望む。	3
市の考え方	包括管理委託については、エリア全体に係わる清掃、警備、機械設備の保守等の業務を一括して実施することにより、スケールメリットが働き、㎡単価の維持管理費用を抑制することができるとともに、契約事務等が簡素化され、事務効率が向上するなどのメリットがあると考えていることから、導入を検討することを基本計画に記載します。 また、包括管理委託を既に導入している複数の自治体にヒアリングしたところ、包括管理委託を実施することによる災害対応上の課題は特段ないという回答を受けており、運用の仕方で更なる効率的な災害対応を実践できると考えています。	

(4) 利用者動線に関すること

ア 駐車場整備に関すること

314	路線バス、自動車を利用する人が多い中、周辺整備のスケジュールでは、交通結節ゾーンの整備が複合施設建設後となっているため、駐車スペースの確保が複合施設整備にとっては重要だと思います。	2
315	複合施設が十分に機能を果たせるかどうかは、駐車場の収容規模に大きく影響を受けると考えられます。周辺施設の駐車場を期待するという消極的な市の改革案ではなく、当複合施設の建設をチャンスとして、将来を目指して、駐車場を大規模に充実させる改革をされてはどうでしょうか。	2
316	高齢者に対応した安全で安心して利用できる駐車場が建設されるとよい。	2
317	災害時、避難する際の交通手段として自動車の利用ができることも必須となると思われます。利用しやすい駐車場を建築することが複合施設をより多くの人に活用してもらうためには必要なことだと考えられます。	2
318	災害時に避難できる大型駐車場があると安心します。	2
319	市内中心部に大きな駐車場があると厚木市民は助かります。	2
320	駐車場が重要になるだろう。十分な駐車場を確保してもらいたい。	2
321	駐車場がほしい。	2

322	複合施設の整備に伴い、本厚木駅周辺の利用者の増加が見込まれるため、市民が安心して利用できる収容台数を持った駐車場整備が必要である。	2
323	駐輪場・駐車場は十分な台数を確保されたい。	2
324	駐車スペースを十分確保できるよう検討されたい。	2
325	駐車場がないところに子育て世代は来ない。十分な駐車場が必要だろう。	2
326	今の市庁舎の西側駐車場は満車のことがあり、空いているか心配しながら行くことが多い。複合施設は車でも行き来がしやすいものにして欲しい。	2
327	現在の市庁舎の駐車可能台数は非常に少なく前面道路の渋滞要因にもなっているが、新庁舎整備基本構想を見ると十分な駐車容量が確保されており、現計画ではその問題が解決されると期待している。現庁舎の駐車場は台数が少ないうえに出入り口が1か所しかなく前面道路の渋滞が問題となっているため、その点を改善して欲しい。	2
328	災害対応機能として、相模川氾濫等による浸水対策の一環として多くの車両の避難スペースとして活用できる高サービス・高機能駐車場の整備を希望します。	2
329	駐車場は複合施設、周辺市街地の施設に近く、利便性が高く、緊急時の対応ができる駐車場の整備を希望します。	2
330	自動車駐車場は何台整備するのか。本庁舎西側駐車場はいつも満車であり、十分な駐車場が必要ではないか。	2
331	複合施設の駐車場は、アミュー利用者も使える駐車場にしてほしい。	3
332	自家用車で市役所へ行きづらい。厚木は東京都内と違い、自家用車がないと生活が不便であり、市役所へ行くにも多くの人自家用車で行くはず。駅周辺に今以上に多くの駐車場が確保できるのか疑問。	5
333	複合施設の地下駐車場は何台くらい駐車することができるのか。地下駐車場だけで足りるのか。	5
334	複合施設の地下駐車場だけで足りるのか。	5
335	地下駐車場はどのくらいの広さになるか。	5
336	駐車場はどれくらい増えるのか。	5
337	複合施設の地下駐車場と中町立体駐車場の両方を利用することができるということか。	5
338	複合施設に整備する計画の地下駐車場は来庁者用の駐車場か。	5
市の方	複合施設に必要な駐車台数は、来館者用と公用の車両を合わせて450台程度と試算しています。地下駐車場は130台を想定しており、不足分は（公財）厚木市環境みどり公社が運営している中町立体駐車場の利用を想定しています。中町立体駐車場の駐車台数は、現在の550台から規模を拡大し、必要な駐車台数を確保していきます。	

339	駐車場には「厚木市地球温暖化対策実行計画」等の環境問題を考慮し電気自動車の充電設備の設置を希望します。	3
340	自動車の電気が進んでいるので専用スペース・充電エリアの設置が必要である。	3
	市の考え方 複合施設の駐車場整備についての考え方は、No.314-338の御意見に対する市の考え方のおりです。 また、環境配慮の促進と災害時の有効活用を見込み、電気自動車の充電設備の設置を検討していきます。	
341	複合施設地下駐車場及び中町立体駐車場は、原則有料とし、施設利用者には統一した料金制度（一律2時間まで無料、以降1時間300円など）にするべきである。	3
342	複合施設の駐車場は有料になるのか。	5
	市の考え方 複合施設の駐車場整備についての考え方については、No.314-338の御意見に対する市の考え方のおりです。 複合施設の駐車料金については、他市の状況や駐車場利用の受益者負担の在り方を考慮し、複合施設の駐車場だけでなく、市全体の公共施設の駐車場の在り方も含めて検討していきます。	

イ 自動車交通量に関すること

343	本厚木駅東口交差点の需要率は、利用者の動線によっては対策が必要になるだろう。現段階で想定できる対策は基本計画に位置付けるべきではないか。	2
344	自動車交通の増加に伴う2-2地区周辺の道路交通の混乱等につきましては、現時点での調査では特段の問題はないとの見立てであります。引き続き詳細な調査を実施していただいた上で、適切な判断をしていただけるよう要請いたします。	3
345	近傍の大きな交差点の需要率が現在と建設後について比較検討されているが、自分が道路を使用している実感と比して甘い見通しに感じる。	5
	市の考え方 中町第2-2地区に市庁舎を含めた複合施設を整備した場合の開発交通量を見込んだところ、新たに約1,750台の交通が発生する結果となっています。それらの新たな交通が現在の中町第2-2地区周辺の主要交差点に与える影響として交差点需要率の変化を推計したところ、現在の交通体系であっても問題はない結果となっています。これらのデータは、既往のデータを基に客観的に算出したものです。 今後、更なる詳細な交通量調査を実施し、既存道路の拡幅や新規道路の整備だけでなく、交通信号機の制御や交通規制などのソフト対策も併せた交通計画を検討し、円滑な交通環境や周辺施設への回遊性の確保に向け、交通管理者や道路管理者等と協議していきます。	

ウ 利用者動線に関すること

346	新庁舎等の完成により、就労者、来庁者が確実に増加することから、本厚木駅から中町第2-2地区への歩行者動線の混乱が危惧されます。新庁舎の完成時は、まだ歩行者動線は現状のままと考えられますので、歩行者の安全を確保するための対策が必要不可欠ではないかと考えます。	3
-----	--	---

347	現在の本厚木駅前、動線が交錯しているように感じる、新市庁舎や周辺施設を訪れる際、スムーズで快適な歩行者動線の確保を切に望む。(駅から雨に濡れない動線や既存地下道のバリアフリー化等)	3
348	アクセス性の点では全ての重要地点にはエレベーターが、無理ならエスカレーターが必須で、利用者の交通負荷を最小にすべきです。当然ながら各庁舎間の地下は同様の一体感ある連絡路で結合し有機的に機能する構造として欲しいと思います。地下イメージの払しょくができれば相対的にも地上交通の交通量が減少し交通緩和にも貢献するものと考えます。	3
349	歩行者や自動車の動線が非常に重要だと思う。厚木シティプラザの敷地を活用できるということになれば、選択肢が広がるだろう。より良い動線の確保を検討されたい。	3
350	駐車場から庁舎に入るのも、庁舎間を移動するのも雨の日は憂鬱である。濡れずに利用できる新庁舎を期待している。駅から濡れずに行けたら、なお良い。	3
351	子どもが安心して遊べるようなデッキを設け、保健福祉センターにつないでほしい。	3
市の考え方	複合施設への利用者動線については、歩行者、自転車、自動車、路線バスなど、様々な交通が行き交うことが考えられます。歩行者等が安全で快適に通行できる動線を確保するため、地上だけでなく地下や上空の活用を検討していきます。 また、交通信号機の制御や交通規制などのソフト対策も併せて検討し、円滑な交通環境や周辺施設への回遊性を確保していきます。	

(5) 防災計画に関すること

ア 防災計画全般に関すること

352	災害時においても防災拠点として機能継続が可能な複合施設とされたい。	2
353	災害時を想定して対応されたい。	2
354	先日の台風で相模川の氾濫の危険性に対して恐怖を感じました。新しい市役所は災害に強い計画にしてください。	2
355	第二庁舎のエレベーターは時間がかかり不便です。たくさんの職員や来庁者がいるため、災害に備えて早く安心・安全な庁舎を実現してください。	2
356	災害対応については、十分な検討がされているということが分かったが、想定外がないよう、万全の対応をお願いしたい。	2
市の考え方	複合施設は、災害対策本部機能を有する市庁舎と消防本部を一体整備することにより、市民の皆様の生命と財産を守る災害時の中枢拠点として、万全の備えの下にその役割を果たすため、最高水準の耐震性や災害時の業務継続能力を備えた施設とします。	
357	1つの階や機能がダウンした場合に建物全体に影響が及ばないようにするなど、業務継続については安全対策をしっかりとしてほしい。	2

市の考え方	複合施設の防災計画全般の考え方は、No.352-356の御意見に対する市の考え方 のとおりです。 電力や通信ネットワークについては、途絶時の代替手段を確保し、複数の手段により、災害時の業務継続能力を確保していきます。	
358	耐震の面から考えても厚木北地区は地盤の構造から適地とは考えにくく、ハザードマップにおいても多くの被害の発生が予想されています。地震ハザードステーション (SHIS)の厚木市中町一丁目の地震ハザードカルテ2019年基準では、超過確率の値(%)が30年で震度6弱、79.6%とされています。	4
市の考え方	複合施設の防災計画全般の考え方については、No.352-356の御意見に対する市の考え方 のとおりです。 複合施設の建設予定地の支持層は、現況地盤から約18mとなっています。建設方法や建物構造を工夫することにより、大地震後でも構造体を補修することなく、人命の安全確保に加えて十分な機能確保が図られる施設とすることができると考えています。	
359	災害時を挙げていますが、何を想定しているのでしょうか。対象がなければ、対策を立てることはできないと思います。	5
市の考え方	複合施設の防災計画全般の考え方については、No.352-356の御意見に対する市の考え方 のとおりです。 地震被害、液状化被害、土砂災害、内水浸水被害、洪水浸水被害等を想定し、市民の皆様の安心・安全を支えています。	

イ 地震災害対策に関すること

360	躯体は有る一定の基準で強度を確保できると思いますが、備品・設備の耐震性(固定処理等)、窓ガラスの落下対策等を考えていますか。	5
361	大地震等の災害対応については心配ないか。	5
362	大地震についてはどう考えているのか。	5
市の考え方	地震対策については、地震の揺れを減衰することができる免震構造を採用するほか、天井部材や設備機器などについても、国の耐震基準「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」に基づいた耐震安全性を確保します。	

ウ 風水害対策に関すること

363	浸水対応として、ハザードマップの指定状況や建築方法の対応を加えたほうが良い。	1
364	最近、想定を超える自然災害(特に降水量)が各地で頻発しています。相模川に近い中町第2-2地区については、緊急時には市役所や消防本部が司令塔の役割を果たすため、浸水による機能不全にならないよう、降雨による浸水対策について格別の備えが必要ではないかと思えます。	1
365	複合施設全体の嵩上げを検討されたい。	1

366	私が新しい複合施設で懸念するのは、新施設は相模川から近い所なので、万が一の氾濫時に浸水した場合。特に電気設備が浸水で破損してしまう事を恐れています。河川氾濫時に電気設備が水没しないような対策に万全を期して欲しいです。電気設備等は建物の地下に設置するのが普通ですが、4階以上のスペースにも地下施設水没時に対応できるバックアップ的な電気設備等を設けられて、水害時に市役所が機能不全に陥らないリスク対策をお願いいたします。	1
367	洪水は自然災害のため防ぐことは難しいが、洪水から電気室等の主要設備を守るため、洪水の影響を受けない場所に設置したらどうか。	1
368	相模川等の氾濫による浸水対策や庁舎機能継続能力を確保するため、災害対策本部、消防本部、電気系統、機械室等を中層階以上に設置されたい。	1
369	相模川が決壊した場合、厚木の街は浸水します。災害時に行政機能が滞らないよう災害に強い防災拠点を作ってください。	1
370	現在の本庁舎は免振工事を行い、地震に対する安全性はあると聞いていますが、地下があり水害には対応しきれていない気がします。昨今の異常気象から相模川の氾濫も大げさな話ではありません。早期に災害に強い防災拠点を作り上げてください。	1
371	内水や洪水の浸水に対しては万全な対応ができるのか。	1
372	水害対策についてはどう考えているか。	1
373	浸水への対応は大丈夫か。	1
374	複合施設の地下に駐車場を配置する計画となっているが、浸水対策は十分か。	1
375	浸水被害を想定すると機械室の設置場所は地下でないほうが良いのではないか。	2
376	建物の高層化による風や雨の風害対策を考えてほしい。	2
377	厚木北地区はハザードマップにより地質的な構成による被害の発生が予想されます。新築する建物には有効な設計が為されると思われそうですしBCPが採用されることですが、周辺地域の対策を実施し抜本的に改善するには莫大な資金と時間とそして居住している市民の多大な協力が必要となります。	2
378	浸水災害への対策は大丈夫か。中央公園地下駐車場も心配している。	2
379	台風等に備えての階の配置を考えていただけると嬉しいです。地階、1階は水が来てもなるべく大丈夫な、カフェや待合スペースなど。	3
380	最近の自然災害の多発に備えた、施設設備を加えることは難しいことでしょうか。地下を普段は子どもの遊び場として（スケボー、ボルダリングなど）提供、災害時には遊水地として、近隣の被害軽減に貢献できるような機能を持たせるなど、いかがでしょうか。	3
381	災害時に強い庁舎でも水害時には陸の孤島となります。駅、庁舎、保健福祉センター、ガーデンシティ、アミューまでペDESTリアンデッキで繋ぐことができれば、より行政の災害対応力が増すと思います。	3

382	<p>どうしても心配が先に立つのです。市から配られた洪水浸水ハザードマップをみております。移転対象区域について、相模川は勿論恩曾川、小鮎川、荻野川の氾濫で3.0m未満になっております。それで津波被害のあった場合はとなりが相模川ですからたまったものではありません。先日の新聞で台風のあと、9月に完成した貯水槽が満帆だったそうですが、このおかげで厚木の街が助かったということです。雨と風の直撃が次第に大きくなっているのです。大丈夫でしょうか。職員の方も何がどう必要なのか、分らず生きるのが精いっぱい等等となってしまうのではないのでしょうか。このような場合の対応策はすでに立てているのでしょうか。施設がまとめて便利というより（普通一か所に行くのみです）、せめて市役所だけは難からのがれて、その時の緊急事態に支障のないことを祈ります。この計画では困難と思います。</p>	5
383	<p>近年の降雨量に対する下水管の通水流量は満足できる水準ですか。</p>	5
384	<p>浸水により周りが泥だらけになって、庁舎がぼつんと残っていても、必要な活動ができないのではないかと思う。</p>	5
385	<p>今必要なのは大雨に対する対策。南公民館、厚木第二小も、ハザードマップはピンクになっている。避難するようにGoogleや放送を聞いてもどこへ行けばいいのか。</p>	5
市の考え方	<p>災害対応の検討に当たっては、「防災拠点等となる建築物に係る機能継続ガイドライン（国土交通省）」に示された考え方を参照し、災害時においても防災拠点として機能継続が可能な複合施設を目指します。</p> <p>浸水被害については、大雨によって、雨水が河川等に排水しきれずに発生する「内水浸水」と、河川の氾濫や堤防の決壊により発生する「洪水浸水」があります。</p> <p>中町第2-2地区の内水浸水は、現在のところ、厚木市内水（浸水）ハザードマップでは、0~50cmとなっていますが、現在、厚木北地区で施工中の雨水貯留管整備工事の完了後には、10cm以下となる見込みです。</p> <p>また、洪水浸水は、神奈川県洪水浸水想定区域図では、100年に1度といわれる計画規模の1時間雨量93mmにより小鮎川・荻野川が氾濫した場合の被害が最も大きくなっています。本厚木駅周辺の浸水深は、0.5~3.0mと想定されており、基本計画（案）の対象区域内の浸水深は、1.1m程度となっています。</p> <p>このように、内水浸水、洪水浸水ともに、1m程度の浸水被害に対する対策を講じていく必要があります。具体的には、敷地のかさ上げや浸水防水板の設置、雨水貯留施設の設置、電気室、機械室、災害対策本部等の中層階以上への配置などにより、十分対応可能であると考えています。浸水被害への具体的な対策について、基本計画に加えます。</p> <p>また、万が一、風水害や地震の被害により複合施設の業務継続性に支障が生じる場合には、災害対策本部機能をぼうさいの丘公園へ移転させ、市内全域の災害対応を進めていくことを地域防災計画に位置付けています。</p> <p>これらの浸水対策に関するデータや考え方について、基本計画に記載します。</p>	
386	<p>基本計画（案）の対象区域は相模川に近く浸水のリスクがあり、地下に書庫やサーバ室、変電室などを設けると水没する可能性があり、損害が計り知れません。地盤も必ずしも万全ではありません。そのため、市庁舎は川から遠くアクセスしやすい現在の位置が良いです。</p>	4
市の考え方	<p>複合施設の浸水対策についての考え方については、No.363-385の御意見に対する市の考え方のとおりです。</p> <p>洪水浸水による本厚木駅周辺の浸水深は、0.5~3.0mと想定されており、複合施設建設予定地と現本庁舎敷地において、大きな相違はありません。</p>	

387	行政機能の中枢を水害の危険性が高い地域に新設することは危機管理上、重大な問題です。万が一、水害が発生した場合は長期間の機能不全が懸念されます。	4
	<p>複合施設の浸水対策についての考え方については、No.363-385の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>洪水浸水への万全対策を講じるとともに、万が一、複合施設の業務継続性に支障が生じる場合には、災害対策本部機能をぼうさいの丘公園へ移転させ、市内全域の災害対応を進めていきます。特に、風水害については、事前にある程度発生時期や被災規模を予測できることから、被災前に必要な対策を講じることにより、被害を最小限に抑えることができると考えています。</p>	

エ 避難場所、一時滞在施設に関すること

388	災害時避難できるスペースの確保という記載がありますが、そのスペースに容易に避難できるような施設であり、更に車なども退避させられるような駐車場の建設を計画していただくと安心できると思う。また、災害時のみの使用に限らずそのスペースを有効的に利用できるような検討をしてほしいと思う。	3
389	今後も大型台風上陸等の大規模自然災害が多発することが容易に想像されます。大型複合施設ならではの防災計画、避難所設置を望みます。	3
390	複合施設の一部階層について、通常時は市民のための展示室・催し物会場・会議室等多目的なフリースペースとして活用し、地震等の大規模災害発生時には近隣住民の避難先、帰宅困難者の収容先等として活用を図れるよう措置できないか、その可否について検討していただけるよう要請します。	3
391	複合施設の敷地は、地域住民にとっての避難場所にならないのか。	5
392	災害時に2-2地区は避難所として何人位の収容を想定しているのか。	5
393	複合施設は、災害時に駅近くの行政施設として帰宅困難者を受けてくれるのか。	5
394	厚木市は昼夜間人口比率の高さを売りにしているため、帰宅困難者にも十分に対応できる施設にしてほしいです。	5
	<p>複合施設の利用者を想定した避難広場の設置を計画しており、地域住民の方も一時避難場所として利用することはできると考えています。ただ、災害対応の原則からは、一時避難場所は、自治会単位で決めるものというよりは、家族や隣人と相談して、近隣の公園や神社、空き地など、指定避難所に行くまでの一時的集合場所と考えるべきで、最終的には小中学校等の指定避難所まで避難する必要があると御理解ください。</p> <p>また、帰宅困難者対策の受入れ施設として、近隣ではアミューあつぎやレンブラントホテル厚木、東町スポーツセンターを指定していますが、複合施設は、本厚木駅に隣接しているとともに、本厚木駅前東口地下道等のインフラの活用を見込むことができることから、今後、一時滞在施設としての指定を検討していきます。</p>	

オ リスク分散に関すること

395	庁舎の災害対策本部室が機能不能の場合は、ぼうさいの丘公園へ災害対策本部機能を移転することを地域防災計画に定めていることを基本計画にも明記したほうが良い。	1
-----	--	---

396	庁舎の災害対策本部室が機能不能の場合は、ぼうさいの丘公園へ災害対策本部機能を移転することを地域防災計画に定めているが、そのことを市民に周知するとともに、機能移転の訓練や十分なシミュレーションを行い、想定外への備えを万全に整えられたい。	1
397	中枢機能が集約される施設を目指していると思いますが、災害時等の危険分散についてはどのように考えているのでしょうか。	1
	市 の 考 え 方 市庁舎を含む複合施設は、市民の皆様の生命と財産を守る災害対応の中枢拠点として万全の備えの下にその役割を果たさなければならないことから、最高水準の耐震性や災害時の業務継続能力を備えた複合施設を目指します。 万が一、複合施設が被災により使用不能となる場合は、災害対策本部機能をぼうさいの丘公園に移転して、災害対応を迅速かつ強力に進める中核的な機能を担っていくことを地域防災計画に位置付けていますので、このことを基本計画に記載します。 また、国県の行政機関等については、市内にある全ての施設ではなく、一部の施設を一体整備する方向で協議を進めています。複合施設は、災害時にも機能できるように地震や風水害に対して万全な対応を取り、業務継続能力を確保していきます。	
398	地震や火災によるリスクを考えると重要施設を一つの建物に集約するのは反対です。複合施設では平日に1日当たり1万人以上の利用者が出入りします。災害時にこれだけの人たちが一斉に避難するのは難しいため、図書館と未来館は別の建物として建設するべきです。	4
399	国県市の施設が一体となり連携によるメリットもあるが、万が一建物が被災した場合を考えると各施設を分散させた方がリスク分散となり、業務継続にはメリットもあると思うがどうか。	4
	市 の 考 え 方 複合施設の代替施設については、No.395-397の御意見に対する市の考え方と おりです。 複合施設は、災害時の業務継続能力を備えた施設にするとともに、万が一、 使用不能となる場合は、ぼうさいの丘公園に災害対策本部の機能を移設するな どの対応策を講じています。引き続き、複合施設として一体整備した場合の詳 細なリスク対応を検討していきます。	
カ ヘリポート等に関すること		
400	屋上に天体観測ドーム及び備品倉庫並びにヘリポート又はホバリングスペースを設置する場合、セキュリティの問題が懸念されます。天体観測ドーム以外は一般者が立ち入れないようにするべきです。	3
401	屋上にヘリポート又はホバリングスペースの設置を検討すると書かれていますが、「検討」ではなく市庁舎が入る複合施設であれば安全面からヘリポートの設置を「行う」べきです。	3
402	昔は東町スポーツセンターにライブカメラがあって相模川の水位を確認することができたが、いまは見るができなくなった。川の様子を見ることが出来るカメラを付けられるとよい。	3
403	災害発生時、移転先は道路環境が現在の場所より悪化する。イオン前の道路は渋滞がより大きくなると思われる。	3
404	屋上にヘリポート又はホバリングスペースを設置した場合、屋上緑化はできないのではありませんか。	5

	<p>災害時に救援物資や負傷者の搬送手段を強化するため、施設屋上に緊急離着陸場（ヘリポート）又は救急救助用スペース（ホバリングスペース）の設置を検討します。</p> <p>市内の一級河川の現在の水位は、神奈川県ホームページで確認することができますが、複合施設の屋上にも災害監視カメラの設置を検討します。</p> <p>厚木ガーデンシティビル（イオン厚木店）前の中町大通り（本厚木停車場線）は、厚木市地域防災計画において、第2次緊急輸送道路に指定しており、大震災発生時には、被災状況を勘案の上、災害対策基本法に基づき、交通規制を行い、道路管理者と連携し、緊急通行車両の円滑な運行を確保すべき道路に位置付けています。</p>
--	--

(6) 設備・環境計画に関すること

405	環境に対する意識の高まりを踏まえ、計画、建設、運用、廃棄に至るまでのライフサイクルコストを通じ、環境負荷の低減に配慮し、厚木市のモデルとなる建築物とされたい。	2
406	新庁舎には厚木産木材を活用した空間づくりを検討されたい。	2
407	市産材又は県産材を利用した積極的な木質化ということだが、市民としても、市の木材がふんだんにとりいれられた市庁舎は、大変楽しみである。	2
408	複合施設には、地元の木材を使ってもらいたい。スイスでは、地元の木材を使うことを条例で定めていると聞いたことがある。厚木市も条例をつくり、複合施設は地元の木材を惜しみなく使ってもらいたい。	2
409	金田の新ゴミ中間処理施設も2025年度中の完成目標と別の資料で見た記憶があります。光熱用水費削減のため、新ゴミ処理施設での発生エネルギーを中町第2-2地区で活用できるか検討してください。	3
410	中央監視とBEMSは一体としても良いが、CEMSは分離独立させた方が中央監視の負担が少なくなると思います。	3
411	<p>自然エネルギーの活用について、計画に定められているが、ソーラーパネルは永久ではない。これから20年経つとメガソーラーで作られたパネルがゴミになり、ゴミが30倍になる。カーボンオフセットの考え方を取り入れるとよいと思う。</p> <p>※カーボンオフセットとは、人間の経済活動や生活などを通じて「ある場所」で排出された二酸化炭素などの温室効果ガスを、植林・森林保護・クリーンエネルギー事業などによる温室効果ガスの削減活動によって、「他の場所」で直接的、間接的に吸収しようとする考え方や活動のことです。</p>	3
412	水力のマイクロ発電が良いのではないかと。川も近いので、うまく使えるだろう。	3
413	自販機は、環境面からあまり使わないほうが良い。	3

414	<p>厚木市の複合施設整備に当たっては、将来にわたっての深刻な地球温暖化を考慮して、建物をZEB Readyの目標とするのではなくZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）そのものに目標を引き上げて頂きたい。</p> <p>※ZEBとは、年間で消費する建築物のエネルギー量を大幅に削減するとともに創エネでエネルギー収支をゼロにする建築物のことです。</p> <p>※ZEB Readyとは、ZEBを目指す前段として、負荷の抑制・自然エネルギーの利用を行った上で、設備システムの高効率化により50%以上の省エネルギーを実現する建築物のことです。</p>	3
415	<p>神奈川県内では、平塚市新庁舎が「グリーン庁舎」をコンセプトに掲げたようだが、厚木市の場合はいかがか。</p>	5
市の考え方	<p>複合施設の環境計画については、CASBEEかながわの上位ランクへの適合やZEB Readyの認定を目標に、環境評価の高い施設とするとともに、自然エネルギーの積極的な活用や市産材又は県産材の木材を利用した積極的な木質化に努め、環境負荷の低減を目指します。</p> <p>※CASBEEかながわとは、全国レベルの環境評価に加え、神奈川県独自の重点項目を併用した建築環境総合性能評価システムのことです。</p> <p>※ZEBとは、年間で消費する建築物のエネルギー量を大幅に削減するとともに創エネでエネルギー収支をゼロにする建築物のことです。</p> <p>※ZEB Readyとは、ZEBを目指す前段として、負荷の抑制・自然エネルギーの利用を行った上で、設備システムの高効率化により50%以上の省エネルギーを実現する建築物のことです。</p>	

第5章 複合施設の事業計画

意見と市の考え方		反映区分
(1) 事業計画全般に関すること		
416	<p>将来の交通量の見込みは書いているが、それ以外の将来予測の記載がない。事業の検証を行うのに、数値目標がされていないと事業が成功したのかどうかの判断ができない。スケジュールの中に検証項目を入れ、数値目標が見えるようにしてほしい。</p>	3
417	<p>具体的な来場者目標数など、数値目標が見当たらず、何をもって構想・計画の正当性を評価するのか不明。現・保健福祉センター構築の際の目標や具体的な計画と運用実績による振り返りなどを踏まえた計画であるべき。</p>	3
418	<p>施設完成後に必要となる検証期間をプランに入れ、きちんと目標達成度を検証してほしい。</p>	3
419	<p>費用対効果をどのように見込んでいるか。</p>	5
420	<p>基本計画（案）に複合施設となった場合のメリットは書かれているが、デメリットの記載がない。デメリットとしては何があるのか。</p>	5
421	<p>基本計画（案）を見たが便利性の追求（メリット）のみが書かれています。この案による「想定されるデメリット」も追求し記述すべきと思います。</p>	5

市の考え方	<p>複合施設整備の効果や目標達成の評価指標については、例えば、年間来館者数や周辺歩道の歩行者数、庁舎窓口の手続時間などを複合施設の整備前後で比較し、検証することができると考えています。今後、ハード整備に関する費用対効果を分かりやすく市民の皆様にお伝えするための評価指標の設定について、検討していきます。</p> <p>複合施設整備によるデメリットについては、複合化による利便性の向上が図られる一方で、一極集中化が進み、リスク分散の課題や歩行者、自動車、路線バス等の通行の集中が生じるということが考えられます。リスク分散の課題については、万が一の場合の災害対策本部をぼうさいの丘公園へ移設することで対応し、交通の集中が予想される課題については、周辺道路の拡幅や新規道路整備により、円滑な交通環境を確保していくことで対応していきます。</p>
-------	--

(2) 事業費に関すること

422	複合施設の概算建築事業費については、現計画の基金は複合施設全体に活用できるよう検討されたい。	1
市の考え方	厚木市庁舎建設等基金については、庁舎以外の複合施設の整備に要する費用にも当該基金を活用することができるよう検討することを基本計画に記載します。	
423	建設にあたってはコスト面を十分に考慮されたい。	2
424	概算建築事業費については、維持管理等にも影響するため、財政を十分考慮した上で検討されたい。	2
425	現状の庁舎を考えると複合施設は15階建以上となり、200億円の事業費では足りないと考えます。また、安全性や市民生活の向上などの面からより良いものを作ろうとすれば、事業費は300億円以上になると思われます。この計画を進めていくのであれば、災害に強い100年安心して利用できる施設になってほしいです。難しいかもしれませんが、次世代への負債をできるだけ少なくしつつ、一方で妥協はしないでほしいです。	2
426	庁舎を使用したまま現庁舎敷地で建て替えることは、コスト的にも時間的にも無駄な点が多いと思うので、中町第2-2地区への移転は賛成である。	2
427	第二庁舎の年間賃料を考えると、早く自前で庁舎を建てた方がよいと思う。	2
428	第二庁舎の賃料を考えれば、一刻も早く建て替えが必要。現在の本庁舎では必要な建築面積が取れず、敷地がいびつな形になったり、工期が長くなるなど余計な経費がかかり、論外である。市有地で候補地を考えれば、現在の案に賛成する。	2
429	中町第2-2地区に複合施設を整備することに賛成。それぞれの施設を別の場所に建設することになると、それぞれに事業費が生じることになる。中町第2-2地区に庁舎を含めた複合施設を建設することができれば、周辺整備、設計、建設などの費用も一つの事業とすることができる。床面積も維持管理費も抑制できる。	2
430	市の計画に賛成します。中町第2-2地区は、計画を実行するに当たり様々な課題を抱えていますが、総合的な判断として、現在の計画(案)よりもベターな計画は考えにくい。コスト、利便性で考えて素直に理解できる。	2

431	市庁舎の建設場所で反対意見も聞くが、そもそも、現在地以外の市有地で候補地があるのであれば、そこを候補地にするのが建て替えの大前提である。現在地での建て替えは、工期、コスト、安全性から、他に建て替える場所がないときの最後の選択肢である。今回の候補地は、中町第2-2地区となっており、現在地よりも交通利便性が高く、コストを抑えられるのであれば、反対する理由はない。	2
432	建設費用については、安ければいいというものではないので、必要な所に市の予算を有効に使ってより良い物を作ってください。	2
433	建設物価変動が激しい時期での予算化検討になると思いますが、概算工事費224億円に対して、その時期の物価に追随できるような発注条件の検討をお願いします。	2
434	後付けで必要となる予算についても、実施過程で、概算を組み込んでおく必要があると考える。	2
435	今後の人口減少社会において、既存の公共施設の維持管理にかなりの財政負担が強いられると予想されます。公共施設もコンパクトに集約し、余剰の公共用地は民間に利用させてハード面においても効率的な行政運営がなされることを期待します。国県などの行政機関との一体整備も賛成です。	2
436	大切な予算をもっと防災にかけるべきで、市庁舎移転等に大切な税金を使うべきではない。	2
437	複合施設は、今後少なくとも50年は市民の共有財産として利活用されるべき施設であります。これからの社会経済情勢（情報通信ネットワーク社会の進展、IT技術の多様化・高度化、グローバル社会への転換、地球温暖化対策や防災・減災対策の強化等）の変化に伴う、新たな行政需要の発生が見込まれます。そうした変化にも柔軟かつ的確に対応できるよう計画することが極めて重要。したがって、複合施設の規模については、多面的な観点からの詳細な検討を行い、決定していただきたく要請します。なお、その検討の結果として、施設規模が拡大し、建設工事費が適切な範囲内で増加することは許容されるものと考えます。	3
438	複合施設に係る建設費の算定については、必要な条件が不確定な中で困難なことは理解できますが、なるべく早く条件整備を進められ、建設費の算定とその金額が情報提供されることが必要です。また、複合施設の建設費用だけでなく、周辺のインフラ整備費用や中町第2-2地区内の交通結節ゾーンの整備費用等の総合整備計画の推進に必要な建設工事費、用地費、諸経費等の総事業費の算定とその情報提供がより重要であり、早期に行われることを期待しています。	3
439	莫大な費用と言われているけど、近隣と同等の規模であるなら、そのことを伝えたいほうが良いと思う。	3
440	設備機器を中層部に設置とあるが、建築工事費に反映されていますか。建築工事費224億円の見積仕様書、見積り先、構想図を明らかにしてほしいです。また、建築以外に要する金額や仕様がわかりません。	3
441	建築費はどのように見積もっているのか。	5
442	複合施設の建築工事費の㎡単価はいくらくらいか。	5
443	費用が大きく、心配する声もあります。未来に付けを残すことにはなりませんか。	5

市の考え方	<p>複合施設の概算建築工事費は、国県の行政機関等を含めた約48,700㎡で、約224億円と算定しています。この金額は、近年整備された同規模自治体の市庁舎や図書館、科学館の整備費用を基に単価を設定しています。概算建築工事費には、外構整備費用、特殊内装工事費用、什器整備費用、移転整備費用、周辺整備費用等を含めていません。全体の事業費は、民間活力によるコスト縮減が図れるよう、発注手法や事業者選定方法を検討するとともに、社会情勢に配慮しながら、今後の設計段階で詳細の検討をしていきます。</p> <p>複合施設の整備費用については、単年度で224億円を投じるのではなく、将来世代にわたり応分の負担をしていくため、地方債を活用し、財政負担の平準化を進めていきます。また、庁舎建設のための基金を積み立てており、現在、基金残高は約43億円となっています。起債や国庫補助金、基金等を活用しながら、健全財政が維持しながら、複合施設を整備していきます。</p>	
444	複合化により、維持管理費の低減が図れるとされていますが、複合化するために必要な維持管理設備が増えていませんか。また、設備は維持管理及び更新費が必要になります。それらを考慮した計画となっていますか。	2
445	維持管理費の試算では、複合化による巨大化、中央監視、BEMS/CEMS等の費用が見込まれていません。	3
市の考え方	<p>複合施設の事業費については、No.423-443の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>複合施設の維持管理費は、重複する案内機能・相談機能等を統合することによるトータル面積の削減や、同一建物内に配置することによる清掃・設備点検業務等の効率化が進み、それぞれの施設を単独で整備する場合と比較して、約6,200万円/年を削減できると見込んでいます。床面積が大きくなれば、維持管理費用の単価は下がる傾向にあります。また、設備更新費用については、複合施設であっても単独施設であっても同様に生じるものと考えています。</p>	
446	財政負担の平準化に最も適した地方債の償還計画について、金額や期間など具体的な説明がほしいです。	3
447	220億円以上の税金を投じて、利益を生まない施設をつくることになる。市財政に影響はないのか。将来の財政推計のシミュレーションをしているのか。	3
448	完成時期が環境センターの建て替えと同じため、市の財政状況が心配である。	5
市の考え方	<p>複合施設の事業費については、No.423-443の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>複合施設の整備以外に、厚木市全体では学校給食センター、ふれあいプラザ、新中間ごみ処理施設、文化会館などの大型施設の整備又は改修が控えています。本市財政の推計を行い、起債の活用や国庫補助金等を活用しながら、健全財政が維持できるようシミュレーションを行っています。</p>	
449	市役所の場所は何も最も便利な場所に求める必要性はないと思います。利便性はサテライトオフィスを置くことで解決できます。今後IT化が進む中で市役所機能の会議室などは駅前に本当に必要でしょうか。多少離れた場所でも良いと思います。高い建設費用を税金で賄います。会議室は駅前には必要ありません。市民に必要な機能は「サテライトオフィス」で十分処理できます。	4

市の考え方	<p>複合施設の事業費については、No.423-443の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>サテライトオフィスの設置については、現在、本厚木駅及び愛甲石田駅連絡所を始め、公民館やコンビニエンスストアにおいて、住民票発行等の市民の皆様の利用が多い業務は対応できることから、引き続き、市民の皆様の利用が多い手続の利便性向上に努めていきます。</p>	
450	<p>税金だから、国や県の支援があるからと甘えていませんか。お金をなるべくかけない方法を考えてください。旧警察署、旧郷土資料館などを利用して業務を分散し現在の場所に新築したらいかがでしょうか。</p>	4
市の考え方	<p>複合施設の事業費については、No.423-443の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>「国や県からの支援」については、現在のところ、図書館の整備費用に充当できる国の補助金の活用を見込んでいます。市庁舎の建て替えについては、現在のところ、本市には活用できる国県の助成がないのが現状ですが、活用できる助成制度の有無について、引き続き研究していきます。複合施設の建設予定地は、国や県からの支援を見込んで選定したのではなく、公共施設の複合化、集約化により、できるだけ費用を抑えて建設することができる場所であること、公共交通機関からの利便性が高い場所であることという理由から選定しています。</p> <p>「旧厚木警察署」は、県有地であり用地取得費用が必要になります。「旧厚木警察署」と「旧郷土資料館」の敷地を合わせて市庁舎を建設しても、市民の皆様の利用が多い庁舎窓口をワンフロアに配置することは難しく、分散化という現在の市庁舎の課題を解決することができないと考えています。</p>	
451	<p>当初100億円と想定した事業費が約224億円になっています。国県を除いても約174億円と大幅な増額です。次の懸念事項があるため、当初の100億円に見合った計画に修正すべきと考えます。そのために、国県施設の一体化をやめたらどうですか。大きく目立つ施設は周囲とアンバランスな景観になると思われます。</p> <p>①外構や特殊内装などを含めた総額はどのくらいですか。</p> <p>②図書館等へ見込んでいる国の補助金や助成金は概算でどのくらいですか。</p> <p>③借金が増えると市民の負担は増えませんか。軽減策はありますか。</p>	5
市の考え方	<p>複合施設の事業費については、No.423-443の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>「外構や特殊内装などを含めた総額」については、今後の設計段階での検討を踏まえ、算出していきます。</p> <p>「活用を見込んでいる国の補助金の金額」については、現在のところ、図書館の整備費用に充当できる限度額10.5億円の補助金の活用を見込んでいます。市庁舎の建て替えについては、現在のところ、本市には活用できる国県の助成がないのが現状ですが、活用できる助成制度の有無について、引き続き研究していきます。</p> <p>「市民の負担の軽減策」については、できるだけ費用を抑えることができる建設予定地を選定しているとともに、複数の機能による複合施設とすることにより、建設事業費や維持管理費の圧縮を見込んでいます。また、費用を抑えながら質の高い施設を実現することができるよう、民間活力の活用を最大限図っていきます。</p>	
452	<p>民間の施設よりも公共施設は工事単価を高く設定している印象を受ける。</p>	5

市
の
考
え
方

複合施設の事業費については、No.423-443の御意見に対する市の考え方のおりです。
市庁舎は、建物の構造体の強度を示す重要度係数という指標について、一般の公共建築物よりも1.5倍の強度を備えていることや業務継続能力を確保するための設備機器の整備が必要となることが要因となります。引き続き、費用を抑えながら質の高い施設を実現することができるよう、民間活力の活用を最大限図っていきます。

453 複合施設建設予定地の用地取得費はいくらか。 5

市
の
考
え
方

複合施設の事業費については、No.423-443の御意見に対する市の考え方のおりです。
複合施設建設予定地内の私有地は、現在の厚木バスセンター東側の飲食店のみです。その他は全て市が所有する土地となります。用地取得費用については、専門家の調査等を踏まえて、決定してまいります。

(3) 整備手法に関すること

454 事業手法について「基本設計先行型DB+O」というのは、非常に良いアイデアだと思います。
オペレーションのアイデアを取り込みながら形にするという観点や、厚木のシンボルとなる建物としてそれなりのデザイン性を求めたいという観点など、様々な観点から、設計事務所をかませるといことは、良いことのように思います。 2

455 DB発注方法として基本設計と実施設計を一括発注する方が、設計・建設責任の一元化、コスト縮減、工期短縮に効果があると言われていたので財政負担的には良いと考えます。ただし、市側のニーズにマッチした提案提出を求めるに当たっては、発注諸条件を事前にしっかり検討の上、事業者選定を実施してもらうことを期待します。 2

456 コスト重視で100年建築に耐えられないような施設計画を提案するような事業者を選定しないでください。 2

457 アミューの子育て支援センターは、一見おしゃれに見えるが、案内が不足していて、後から張り紙がベタベタ張ってあり残念に感じる。また、市立病院は、新しくなったのに狭くて寒いと友人が言っていた。複合施設は、設計の段階で利用者の意見を聴いてもらいたい。 2

458 DB+O方式が建設整備手法に採用されるのであれば、ニーズに合った提案を検討するために、設計施工者選定の公募段階で管理運営の方向性を分かり易く提示していく必要があるだろう。 3

459 厚木シティプラザの敷地を活用することができるのであれば、本厚木駅からのアクセス向上を見込み、複合施設だけでなく交通結節ゾーンも含めて事業者を募集したほうが、民間から自由かつ高度な提案を受け入れることができるのではないかと。 3

460 サードプレイスは、複合施設だけでなく、周辺施設も含めた運営がうまくいかなければ、実現は難しいのではないかと。 3

461 複合施設の整備手法として、DB+O方式を採用することとしているが、それぞれの事業者はどのように選定していくのか。 5

462 維持管理・運営事業者はいつ頃決まるのか。 5

市の考え方	<p>複合施設の整備手法については、総事業費10億円以上となることを見込まれることから、「厚木市PPP/PFI手法導入の優先的検討に関する要綱（平成29(2017)年4月）」及び「厚木市PPP/PFIマニュアル（平成30(2018)年3月）」に基づき検討し、</p> <p>(1) 財政負担の平準化を図ること (2) 民間活力を最大限いかすこと (3) 維持管理・運営の考え方を設計段階から反映すること (4) 様々な管理・運営主体を選択肢として残すこと</p> <p>を可能とするDB+O方式（設計・施工と維持管理・運営を別発注とする方式）を採用することとしました。</p> <p>業務範囲については、基本計画策定後、設計や施工の発注に向けた要求水準を作成していく際に、価格やスケジュールを考慮し、民間事業者の意向をヒアリングした上で決定していきます。要求水準の作成に当たっては、複合施設だけでなく、交通結節ゾーンや商業ゾーン、サポートゾーンなど地域全体があらゆる世代の方にとって訪れやすく、居心地の良い場所になるよう検討していきます。</p> <p>現在計画している複合施設は、本市最大の公共施設となり、設計や施工、管理運営の事業者の選定に当たっては、豊富な実績や経験を有するとともに、最新の市場動向や技術への精通度が重要であると考えています。こうしたことから、現在のところ、限られた予算を最大限活用することができ、先進的な民間の知見やノウハウを廉価で活用することができるプロポーザル方式により事業者を選定していくことを検討しています。</p> <p>今後の設計段階においても、利用者となる市民の皆様の意見をお聴きし、配置やつくり、案内サインなど、分かりやすく、使いやすい施設を目指していきます。</p>	
463	かなりの巨額の税金をつかって進めるプロジェクトなので、地域経済に還元できるような発注方法を考えてほしい。	3
464	これだけの大型事業となると建設工事への直接投資だけでなく、そこから派生する各業種についてかなりの経済効果が期待されることとなる。是非とも地域活性に資する愛市購買のスタンスを行政としても徹底してほしい。	3
465	これだけの公共投資となると発注の仕方により地域経済への影響度が大きく左右される。市民の税金が地域に還元されるような仕組みを考えてほしい。	3
466	DB+O方式による業者選定にあたっては、地域貢献度合いの高い企業を採用するように配慮してほしい。	3
467	これだけの大型工事のため市内業者だけではできないと思うが、是非ともJVなど地元業者にも受注の機会が与えられるような発注方式にしてもらえることを希望する。	3
市の考え方	<p>複合施設の整備手法については、No.454-462の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>事業者選定に当たっては、建築土木の業界だけでなく、清掃、警備、飲食などのサービス産業までを含めた地域企業の活用を選定要件に加えていくことを検討していきます。</p>	
468	この施設はどのくらい使用する前提で計画をされているのでしょうか。	5

市の考え方	<p>複合施設の整備手法については、No.454-462の御意見に対する市の考え方と おりです。</p> <p>厚木市公共建築物の長期維持管理計画基本方針（平成23(2011)年10月）で は、大規模施設、長期的な行政需要が見込める施設、用途変更による有効活用 が可能な施設等の主要な新築施設の耐用年数については、日本建築学会水準の 「長期」レベルである100年を目標とすることを定めています。</p>
-------	---

(4) 整備スケジュールに関すること

469	厚木市最大の公共施設となり、今後の我が国のモデルともなりうる施設でありながら、2025年の完成は、かなり厳しいスケジュールであると感じる。従来の建設期間を参考にスケジュールを設定していると思うが、今後の建築業界の人手不足、働き方改革による土日の休日化を考えると、工期全体が延びることも考えられる。災害対応を考えれば、早期の建て替えが必要であることは理解するが、スケジュールを優先するのではなく、複合施設の基本理念や中心市街地の全体構想で掲げる主目的の達成を最優先するべきである。目的達成のためにスケジュールが遅れることを恐れることなく、柔軟に対応するべきである。	1
470	整備スケジュールについては、常に目標を意識し、着実な事業推進を図られたい。	2
471	整備手法、整備スケジュールについては、妥当といえる。	2
472	早期整備に努められたい。	5
473	市民の関心も強いので、計画のとおり進んでいくことを願っている。	5
474	新庁舎の整備完了目標を2025年度末としているが、何か理由があるのか。	5
	<p>複合施設の整備スケジュールについては、限られた予算の範囲内において効率的に事業を実施するため、コンストラクション・マネジメント（発注者支援）業務を取り入れ、事業を効率的かつ効果的に推進していきます。現在のところ、できるだけ早期の建て替えを目指し、令和7(2025)年度の完成を目標としています。今後の発注方法や検討状況に応じて、スケジュールはその都度、見直しを行っていきます。</p> <p>整備スケジュールについては、基本理念の実現を優先に、柔軟な見直しを行うことを基本計画に記載します。</p>	

第6章 周辺整備の考え方

意見と市の考え方		反映区分
(1) 周辺整備全般に関すること		
475	中町第2-2地区の総合開発計画の着実な実現と将来の安定的発展を図るには、複合施設等整備とともに、周辺道路、歩行者通路等のインフラ整備や中町第2-2地区内の交通結節ゾーンとの一体的開発が絶対的な条件であります。これらの整備に関する具体のアクションプログラムを策定し、その内容についてできるだけ早期に提示していただけるよう要請いたします。	3

476	複合施設の整備は、シンボリックな施設建設であり、全国のまちづくりの先進事例となります。「歩いて楽しいまち」を計画コンセプトの中核とする以上、周辺施設から複合施設へ至る歩行者空間や広場をできる限り「豊かで充実した時間を過ごせる公共空間」とするべきです。しかし、第6章ではその明確な方向性は示されていません。複合施設単体ではなく、周辺環境を含めた俯瞰的視点が重要です。	3
477	保健福祉センター・アミューあつぎ・複合施設・その他周辺施設の機能も動線もうまく繋がって、利用しやすく再開発してください。	3
478	道路・地下道・建物は、障がい者や高齢者が対応できる使いやすいバリアフリーをお願いします。	3
	<p>本市中心市街地の核である中町第2-2地区周辺の特徴をいかし、将来変化に対応しながら本市のまちづくりの課題を解決するため、複合施設の整備にとどまらず、基本計画（案）に示した対象区域内の再整備に継続的に取り組んでいきます。</p> <p>バリアフリーに対応した利用者の動線に配慮しながら、今後、短期、中長期の本厚木駅周辺のまちづくりのビジョンを検討していきます。</p>	

(2) 周辺道路に関すること

ア 計画区域の道路に関すること

479	建設場所を中町第2-2地区とすることにより、渋滞対策を講じた市庁舎建設ができるということをもっと周知したほうがよい。現市役所の場所で建て替えても、上粕屋厚木線の渋滞解消を図る計画をつくることはできないだろう。	2
480	現庁舎の道路渋滞を解消するために、2-2地区で道路整備を含めた複合施設周辺の整備を計画とすることは良いと思う。	2
481	交通が集中していることで、高齢者にも利便性が高いと思われます。	2
482	市役所の移転について、費用や工期の面で有利だというのは、概ね賛成できる。あとは安心できる渋滞対策をより検討していただければ、もろ手を挙げて賛成する。	2
483	施設の密集による交通渋滞が懸念されることから、円滑な通行の実現を十分検討されたい。	2
484	複合施設来庁者及びイオン利用者が新設の地下駐車場及び中町立体駐車場に錯綜するため、駐車場の出入り口を差別化しても、入場及び退出車両が導入道路にあふれたり、県道602号線が急激な交通量の増加で大渋滞となる恐れが大のため、回りの道路も含めた渋滞対策を十分に検討願います。	2
485	周辺道路の整備については、今回の整備計画を好機に捉え、十分な配慮と工夫を重ねた周辺道路の整備・改善を望みます。	2
486	施設ばかり作っても道路がしっかりしていなければ、地域住民が迷惑する。道路整備には力を入れてほしい。	2
487	複合施設の建設よりも周辺道路の整備を先に行い、県道602号（本厚木停車場線）を片側2車線化して直接複合施設やバスセンターにアクセスできるようにした方が良いと思います。	3
488	周辺道路がきちんと整備されることを期待します。特にエリア東側や南側の道路が広がると住民としてうれしいです。	3

489	周辺道路整備は、県道酒井金田線に繋がる新設道路だけで不十分ではないか。	3
490	中町第2-2地区周辺交通アクセス整備事業により、市道は片側2車線になるのか。また、市道を整備したとしても接続する周辺の県道（本厚木停車場線及び酒井金田線）がボトルネックにならないか。	5
491	駅前にくれば交通渋滞を招く。	5
492	現在計画予定地に対して、町中であり現状でも交通渋滞があり、このような施設を建てた場合もっと交通渋滞が発生すると思います（町中に建てる必要がない）。	5
493	交通渋滞の悪化。今でさえイオン前の道は混雑が激しいにも関わらず、市役所が移転するとさらに状況が悪化する。	5
494	本厚木停車場線はいつも混んでいる。渋滞対策をどのように考えているのか。	5
495	現在の計画で円滑な交通が本当に実現できるか不安がないわけではない。	5
496	複合施設は、ららポートのような商業施設にはならないので、渋滞は心配していない。	5
497	道路整備のスケジュールは。	5
498	新規道路の進ちょく状況はどのようになっているか。	5
499	複合施設の建設予定地は駐輪場や厚木保育所跡地とその近隣と思われそうですが、周辺に住んでいる住民はどうなりますか。	5
市 の 考 え 方	<p>厚木市新庁舎整備基本構想策定時の交差点の交通影響評価では、中町第2-2地区に市庁舎を含めた複合施設を整備した場合、現在の交通体系であっても、交通の処理に問題はない結果となっています。</p> <p>問題はない結果となっていますが、円滑な交通環境や安全な歩行環境の更なる向上に向け、「第8次厚木市道路整備三箇年計画」の重点プロジェクトに「中町第2-2地区周辺交通アクセス整備事業」を位置付け、周辺の既存道路の拡幅や新規道路の整備に取り組んでいます。整備スケジュールについては、関係権利者の皆様の御理解をいただきながら、複合施設の整備の進捗に合わせて進めていくことを考えています。</p> <p>さらに、今年度、詳細な交通量調査に基づく交通計画を策定し、交通規制の導入や右折レーンの設置など、ソフト対策についても検討し、複合施設への交通動線を始め、周辺の交通環境や回遊性の向上を目指していきます。</p>	
500	都市計画道路「中町北停車場線」がしっかり拡幅され、酒井金田線と本厚木停車場線が普通車で往来しやすくなるとよいと思う。	2

市の考え方
 複合施設の周辺道路整備については、No.479-499の御意見に対する市の考え方
 のとおりです。
 中町北停車場線については、本厚木駅東口交差点からA-5号線までの区間
 の拡幅を計画しています。同路線は、自動車の往来が増えてしまうと円滑な路
 線バスの運行に支障を来たすことが考えられます。歩行者、自動車、路線バス
 のそれぞれの交通が安全で円滑に通行できるよう、ハード、ソフトを合わせた
 対策を講じていきます。

501 紙内田の東側道路（市道A-5号線）が拡幅されているが、何メートルの幅員を計
 画しているのか。 5

502 紙内田の東側道路（市道A-5号線）は、セットバックで広げていくのか。小田急
 線の南側まで拡幅する計画なのか。 5

市の考え方
 複合施設の周辺道路整備については、No.479-499の御意見に対する市の考え方
 のとおりです。
 市道A-5号線は、現在の幅員は狭いところで5m未満ですが、将来的には、
 歩道を含め12mの幅員を計画しています。なお、セットバックでは開発行為等
 が無ければ確保できないので、基本的には市が買収させていただき整備を進め
 ていくことを考えています。

イ 歩道に関すること

503 歩行者にやさしい歩道の確保を検討されたい。 2

504 歩道空間にはベンチなどを配置して欲しい。 3

市の考え方
 複合施設は、歩行者、自動車、路線バスなど、様々な交通手段で多くの方が
 訪れることが考えられることから、特に、歩行者動線については、安全かつ快
 適な歩行環境の確保を検討していきます。

ウ 郊外道路に関すること

505 中町第2-2地区周辺の道路だけでなく、そこまでのアクセス道路が渋滞している
 ので、周辺道路以外の道路も整備してもらいたい。 3

506 複合施設周辺の道路整備だけ進めるのではなく、そこまでのアクセス道路の整備も
 考えるべきである。 3

507 厚木の街中を良くしていくには道路整備が不可欠である。時間はかかるが中町第2
 -2地区以外でも着実に進めてほしい。 3

508 道路網の渋滞等、面で制御すべき課題に対して、計画で示された範囲が狭すぎる。
 南口駅入口交差点のピーク時の渋滞などを考慮すれば面積を広げるべき。また市街
 地の要所要所での渋滞抑制目標を設定し、評価対象とすべき。 3

市の考え方
 中町第2-2地区周辺の道路整備だけでなく、郊外部から同地区へのアクセ
 ス道路の整備についても検討し、都市計画道路も含め、総合的な交通ネット
 ワークの構築に取り組んでいきます。

(3) 中町一丁目自転車等駐車場に関すること

509	現在の暫定利用としての駐輪場は、駅に近く便利ではあるが、屋外で、自転車が風雨にさらされ盗難やいたずらも心配であるため、新たな駐輪場整備の際は、ぜひ安心して利用できる施設を希望する。	3
510	中町一丁目自転車等駐車場は、いつまで使えますでしょうか。代替施設については希望を聞いてもらえるのでしょうか。これらの決定事項については市のホームページ、広報誌だけではなく、本厚木駅改札辺りにも周知の掲示をお願いします。	3
511	現在、バイク通勤で中町一丁目駐車場を利用させていただいております。しかし本整備計画では今後も引き続きバイクが置ける場所があるかはっきり記載されておりません。暫定利用とありますが、現在置いてあるバイクの駐車スペースを確保するようにしてください。	3
512	自転車を止められる場所がない。特に本厚木駅南口方面にできるとよいなと昔から思っていた。	3
513	駐輪場の利用者はどうなるのか。	5
514	バスセンターの裏にある自転車とオートバイの駐車場はどうなるのでしょうか。自転車は具体的に2か所新設することが明記されていますが、オートバイは代替施設はないんですか。	5
	<p>市 の 考 え 方</p> <p>現在の中町一丁目自転車等駐車場については、自転車の定期利用が1,700台であり、代替施設としての役割を含め、旭町二丁目の旧労働基準監督署跡地に600台、本厚木駅南口地区市街地再開発ビルの地下に600台の駐輪場を設け、残りは、民間の駐輪場を活用いただくことを考えています。オートバイは、800台の利用がありますが、旧労働基準監督署跡地の駐車場には50台分しか確保できないので、残りは、中町立体駐車場を含めた周辺の民間施設とバイク駐車場の新設や増設について協議していきます。</p> <p>なお、中町一丁目自転車等駐車場については、令和2年度中の廃止を予定しています。</p>	

(4) 中町立体駐車場に関すること

515	中町立体駐車場について、今後の在り方として「規模を拡張した建て替え」とあるが、現在のニーズに合った機能もあった方が良くと思います。厚木市民のみならず、沢山の方に安心・安全・便利な駐車場として利用してもらえようユニバーサルデザイン化も視野に入れ検討していただきたい。	2
516	中町立体駐車場については、思い切った台数を確保し建て替えを検討されたい。	2
517	複合施設が建設されると、中町立体駐車場の利用者がさらに増加すると思われるが、その試算はしているのか。	2
518	中町立体駐車場改修にあたり大型バス発着場までの拡充を目指すことを検討されたい。	2
519	中町立体駐車場について、自転車利用者も駐車ができるようなスペースがあると、気軽に立ち寄れて駐車場の利用人数及び本厚木駅周辺の利用者が多くなると思います。	3
520	中町立体駐車場への入口は1箇所だけか。駐車場入口が大渋滞するのではないか。利用者が満足できるものをつくるべきである。	3

521	中町立体駐車場等の周辺整備の費用は算出しているのか。	5
522	現在の中町立体駐車場は床が斜めになっており、買い物カート等の利用がしにくい。また、中が暗く、安全とは言えない。	5
523	中町立体駐車場は建て替えるのか。市庁舎の地下にも駐車場を作るのか。	5
524	駐車場と複合施設を同時に整備するのか。	5
市の考え方	<p>複合施設に必要な駐車台数は、来館者用と公用の車両を合わせて450台程度と試算しています。複合施設の地下駐車場は130台を見込み、不足分は（公財）厚木市環境みどり公社が所有運営している中町立体駐車場の利用を想定しています。中町立体駐車場の駐車台数は、現在の550台から規模を拡大し、必要な駐車台数の確保に向け、公社と協議していきます。</p> <p>中町立体駐車場の再整備については、建物所有者である公社が実施する予定であり、費用についても、同公社が負担する予定です。</p> <p>駐車場入口から駐車スペースまでの引込線をできるだけ長くとり、駐車待ち車両の駐車場敷地外への滞留による渋滞を招くことがないような動線を考えていきます。</p> <p>整備時期については、隣接する厚木ガーデンシティビルの大規模小売店舗立地法に基づく駐車台数を確保しながらの再整備が必要となるため、複合施設の整備前に中町立体駐車場を再整備していくことを公社を始めとする関係者と協議しています。</p>	
(5) 厚木シティプラザに関すること		
525	厚木シティプラザの建物を解体するにあたっては、複数の権利者と慎重に意見交換をすすめられたい。	2
526	厚木シティプラザの権利者との協議がまとまったということで、非常に良い計画になった。	5
527	厚木シティプラザの権利者はどうなるのか。	5
528	厚木シティプラザの跡地はどのような計画になっているのか。	5
529	厚木シティプラザは民間施設と聞いているが、将来的にも残るのか。	5
市の考え方	厚木シティプラザについては、一部を民間が所有する建物です。引き続き、権利者の皆様と協議しながら、複合施設建設後は、厚木シティプラザを解体し、厚木バスセンターや広場の用地としての活用することを検討していきます。	
(6) 交通広場（厚木バスセンター、厚木サンパーク）に関すること		
530	厚木バスセンターは当初から手狭と感じていた。車両の大型化やバス待ちの長蛇の列を考えれば、厚木シティプラザを解体して厚木バスセンターを拡張整備した方が良い。	2
531	路線バス乗り場の増設を図るため交通広場の拡張を検討されたい。	2

532	超高齢社会では、公共交通機関の役割が極めて重要。中町第2-2地区は、その役割を果たせる唯一の場所。	2
533	交通広場を拡張して地下と地上を有効活用されたい。	2
534	税金を維持するため、通勤の足となる厚木バスセンターの再整備は必要である。	2
535	計画地は本厚木駅東口ですが、当地には図書館等が入居する厚木シティプラザ及び厚木バスターミナルといった既存施設があります。これらの敷地も計画区域に含め一体として整備します。これにより計画区域は約1万㎡まで広がり、敷地の利活用性が飛躍的に向上しますから、シティプラザは建て替え、バスターミナルは再整備の上、2階部分以上をも複合施設として活用してはどうでしょうか。 本厚木駅東口の各既存施設は建設後35年を経過しており、近い将来に再整備の必要が発生することが予想される。また、駅東口に最も近い施設であるため、「本厚木駅東口」交差点付近の小田急通りの拡幅による渋滞解消など、交通政策も同時に対策を行うことができます。	3
536	今のバスセンターは混み合っているイメージがある。今度は図書館の敷地も利用できそうであるが、立体道路制度の利用でバスセンターと庁舎の一体的な整備であれば、もっと広い敷地での計画が可能になるかと思われる。	3
537	バス停を集約する旨記載がありましたが、ある程度大きな市であり、昼間人口が高いために、バス利用者が他市よりも多い中、朝特に雨が降る時など道に傘を差しつつ長い列を作って並んでいる方々を見る度可哀想だなあといつも思います。せめて雨を避けるようなバス停にしてほしいと思います。	3
538	厚木バスセンターは、風雨をしのげる待合室がほしい。乗降場所も雨に濡れないような作りがうれしい。	3
539	知り合いの大道芸人が厚木バスセンターにもパフォーマンスができる場所がほしいと言っていた。	5
540	厚木バスセンターは混雑している。	5
	現在の厚木バスセンターについては、特に朝の通勤時間帯に路線バスが構内に入りきれない状況であり、乗り場や待機場所が不足しています。バス乗車待ちの待機列が本厚木駅東口交差点や本厚木駅前東口地下道まで伸びてしまっている状況は把握しています。 複合施設の整備後には、バスセンターのこれらの課題を解決するため、厚木シティプラザの敷地をバスセンターの拡張用地や広場として活用しながら、誰もが快適に利用できる交通広場を再整備していくことを検討しています。	
541	厚木シティプラザの敷地は、厚木バスセンターの拡張用地の一部として検討しているが、神奈川中央交通にはいくらで貸すのか。神奈川中央交通には、市民が納得できる金額で貸すべきである。周辺の民間の月極駐車場と同程度の金額で貸してもよいのではないか。	3
542	厚木バスセンターの再整備設計は、神奈川中央交通にお任せになるのか。	5

市の考え方	<p>交通広場（厚木バスセンター、厚木サンパーク）については、No.530-540の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>交通事業者である神奈川中央交通㈱は、厚木市全体の公共交通を担っている事業者であることから、厚木バスセンター再整備後の同社の費用負担については、事業の公益性と収益性のバランスを考慮しながら、市民の皆様に御理解を得ることができるよう、同社と協議を進めていきます。</p> <p>また、新たなバスセンターは市の施設となるので、設計を交通事業者に委任するということはありません。交通事業者の御意見を聴きながら検討を進めます。</p>	
-------	--	--

543	バスセンターの上部に建物は建設しないのか。	5
-----	-----------------------	---

市の考え方	<p>交通広場（厚木バスセンター、厚木サンパーク）については、No.530-540の御意見に対する市の考え方のおりです。</p> <p>厚木バスセンターの上空利用については、今後、バスセンターの再整備計画の策定に合わせて、様々な視点からその可能性を検討していきます。</p>	
-------	---	--

(7) 厚木ガーデンシティビルに関すること

544	厚木ガーデンシティビルについては、民間ビル管理会社の意向と市の考え方の意見調整を進められたい。	2
-----	---	---

545	将来のことになるが、商業ゾーンの再整備は、現在のままでは寂しいと感じる。	3
-----	--------------------------------------	---

546	海老名、相模大野に負けないような商業施設による他地区からの集客できるようにすることが重要です。一過性のB級グルメ、花火大会なども必要ですが年間通した商業が必要です。現在、イオンしかなくなりました。計画の理由をはっきりさせ（根拠）、検証することが重要です。	3
-----	---	---

547	商業施設の集客が見込めるものであれば、大いに賛成する。	3
-----	-----------------------------	---

548	商業ゾーンの再整備は、どれくらいの規模になるのか。	5
-----	---------------------------	---

市の考え方	<p>厚木ガーデンシティビルの管理会社からは、当面は現在の規模で商業施設として運営を継続していく意向であることを確認しています。再整備の規模や仕様については、今後、所有者の意向と本市の考え方の意見調整を図りながら検討していきます。</p>	
-------	---	--

(8) 保健福祉センターに関すること

549	複合施設が建設されると、保健福祉センターが裏手となる。メインの建物である複合施設からの保健福祉センターへの回遊性や、車いす利用者の利便性も考慮し接続するようにすると良い。	2
-----	---	---

550	厚木シティプラザの寿荘の在り方は、今後の検討とされているが、施設の目的や相性等を考えると保健福祉センターに移転したほうが良いのではないかと。また、現在、保健福祉センターにある社会福祉協議会は、市庁舎の福祉部門と近接したほうが、利用者の利便性や職員の事務効率が向上するのではないかと。	3
-----	---	---

551	スケジュールについて、④サポートゾーンの部分は年度が書いていないが、福祉関係についてはどう考えているか。	5
-----	--	---

552	保健福祉センターは残すのか。中に入っている部署や施設はそのままになるのか。以前は福祉関係部署も一緒にあって利用しやすかった。	5
市の考え方	保健福祉センターについては、残存する耐用年数を考慮し、引き続き現状のまま活用し、市民の皆様の利便性や事務の効率化を図るため、隣接する複合施設と上空での接続や保健福祉センターの事務室の再配置について検討していきます。	
553	保健福祉センター西側広場のゲートボール場は、移転先を考慮するという説明が以前あったが、どうなったか。	5
市の考え方	保健福祉センター西側広場については、ゲートボール等の利用団体と協議した結果、移転先は不要であるとの意向が示されたため、ゲートボール場の移転先は考慮していませんが、複合施設の整備に当たり、広場等の緑地帯が義務付けられていることから、皆様が利用できる緑地スペースの設置を検討していきます。	
(9) 中町大型バス発着場に関する事		
554	中町大型バス発着場は暫定利用ということですが、必要意義は大いにあると思います。今は寂しい場所にある感じがしますが、周辺道路が整備される庁舎移転後は便利な場所にあるというイメージに変わると思います。	2
市の考え方	中町大型バス発着場については、保健福祉センターの将来的な再整備までの間の暫定利用として、本厚木駅周辺に点在する企業・大学の送迎バスや観光バスの発着場を整備し、約600台/月が利用しています。 今後は、中町大型バス発着場の機能を持たせた中町立体駐車場の再整備や活用方法を検討していきます。	
(10) 本厚木駅前東口地下道に関する事		
555	地下道を有効活用されたい。	2
556	利用度合いの低い地下道を庁舎移転により活性化できたら良いです。駅から雨に濡れずに行ける市役所はそうそうないです。	2
557	静岡の地下道でのガス爆発事故を受け、本厚木駅前東口地下道は中途半端な形になってしまった。社会状況から仕方のないことであったが、今回の複合施設の建設とあわせて地下道を有効活用してほしい。	2
558	敷地以外の地下通路にもバリアフリー化、ユニバーサルデザインの導入を検討されたい。	2
559	本厚木駅前東口地下道については、複合施設まで延伸する地下部分にコンビニエンスストアや飲食店等を誘致し、歩いて楽しい地下道を整備されたい。	2
560	地下道の再整備はどのように考えているのか。通路だけ作っても利便施設がないと活用されないと思う。	3

561	<p>地下道から周辺施設へのアクセス性を高めることを課題に挙げていますが、基本的に歩車分離の安全交通を目指すべきだと思います。地上交通は信号、横断歩道、段差などにより交通弱者のみならず、利用者の交通リスクを排除できません。また、整備する以上は高齢者にも分かりやすい道路標識並みの矢印案内板かタッチパネル式の案内図を用意すべきです。</p> <p>天候要素も排除でき、騒音もない快適空間を作り上げることが可能であることから一歩進んで地下道ではなく、「歩行者グランド」として「歩行利用者」最優先の厚木市情報路と規定してイメージを地下から脱すべきだと思います。</p>	3
562	地下道については、サードプレイスを取り入れられたい。	3
565	本厚木駅前東口地下道の入り口にエレベータを設置してほしい。車いすやベビーカーが乗っても余裕があるスペースの広いエレベータにしてほしい。	3
566	地下道を整備するのであれば動く歩道が欲しい。	3
567	地下道は、お客様にゆっくりと楽しんでいただける快適なイベント（骨董市・地下フェス等）空間の創出に向け、冷暖房の整備を検討されたい。	3
568	地下道で様々なイベントをやっているが、駅東口にエレベーターが設置されておらず、車いすでの利用ができない。中町第2-2地区での複合施設建設が決定しないと、地下道は整備できないのか。	5
569	本厚木駅前東口地下道の有効活用は考えているか。複合施設とつながらないのか。	5
	<p>市の考え方</p> <p>本厚木駅前東口地下道（以下「地下道」といいます。）については、本厚木駅周辺から交通広場へ往来する歩行者の安全施設として、昭和57(1982)年に整備しました。</p> <p>地下道の再整備に当たっては、本厚木駅、複合施設、厚木バスセンター、アミューあつぎなどへの歩行者動線として、アクセス性の向上を図るため、バリアフリーへの対応やユニバーサルデザインの導入を進めていきます。特に、本厚木駅東口の地下道入口にエレベータを設置し、更なるバリアフリー化を進めていくことを検討するとともに、適切なメンテナンスにより長寿命化を図り、将来的な全面改修についても検討します。</p> <p>地下道の活性化については、現在も利用者の増加を目的としたイベント等を定期的に行っていますが、現状の地下道は、ボックスカルバート構造であるため、常設の店舗が立地できるように改修するには多額な資金や都市計画手続が必要になることから難しいと考えています。現在の地下道には店舗を作ることにはできませんが、現在の厚木シティプラザの地下部分を活用し、複合施設まで地下道を延伸することを検討しており、その部分には店舗等を設置することも検討していきます。</p>	
563	地下道の延伸を検討されたい。（厚木中央公園駐車場・本厚木駅南口）	4
564	本厚木駅前東口地下道について、本厚木駅から厚木バスセンターまでの動線として使っている人は多いと思うが、中央公園地下駐車場まで行けるようにしたら良いのではないかと。	4

市の考え方	地下道については、現在のところ、複合施設まで延伸することを検討していますが、厚木中央公園や本厚木駅南口まで延伸することは考えていません。
-------	--

(11) アミューあつぎに関すること

570	アミューにある貸会議室機能や、自習スペースはアミューに残して欲しい。	2
571	アミューなどの隣接した公共施設への回遊性を考慮して計画して欲しい。	2
572	これだけの施設ができると人の流れが変わってくるかと思います。駅周辺だけに人が滞留するのではなく、まちの奥まで人を引っ張っていく総合的なまちづくりを念頭に計画してってください。特に、アミューあつぎをもっと生かせる計画を期待しています。	3
573	市庁舎が駅前に移転すると便利ですが、人の流れが駅前で完結する可能性があります。街のにぎわいを求めるのであれば、街の奥まで人を引っ張る仕掛けが必要です。アミューあつぎとの連動により厚木を訪れる人を街中に回遊できる仕組みを作ってほしいです。	3
574	アミューあつぎの当初計画と未達成の目標は何か。検証を広報で公開してください。	5

市の考え方	アミューあつぎについては、本厚木駅周辺に点在する貸館施設を集約するとともに、商業施設を配置し、市民の皆様の利便性の向上とにぎわいの創出を目指して、平成26(2014)年に整備したもので、年間320万人の方に御利用いただいています。 中心市街地の全体構想が掲げる「歩いて楽しいまち」を実現するため、複合施設だけでなく、アミューあつぎ、現本庁舎敷地を活用し、引き続き、中心市街地のにぎわい創出と回遊性の向上を目指していきます。
-------	--

575	子育て支援センターは、複合施設に持ってきて、アミューは、大人向けの場になるとよいと思う。	4
576	アミューに図書館と未来館を全て入れられないのかと思っている。今の図書館は、書庫に眠っている本が多い。	4

市の考え方	アミューあつぎについては、引き続き、市民相互の交流や子育て支援の拠点としての役割を果たしていくとともに、魅力ある商業店舗の誘致により、複合施設との相乗効果を創出し、中心市街地のにぎわい創出と回遊性の向上を目指していることから、現在の機能を継続していきます。
-------	--

(12) 現本庁舎敷地に関すること

577	移転場所ばかりが問題になっていますが、現在の庁舎の跡地の活用については考えていますか。	2
578	庁舎移転後の跡地は中心市街地のまとまった貴重な土地なので、民間に売却するのではなく広く市民にとって有益な土地利用を考えてください。	2

579	近年、全国的に市庁舎の老朽化・効率化に伴う再整備で跡地利活用が検討されている。各地の成功事例を参考に、厚木市が抱える課題解決につながり、市民負担の軽減を考慮した利活用計画がすすめられることをを望む。	2
580	現本庁舎敷地の跡地活用については、土地が余ったから何かを作ろうという考えではなく、必要なものが何なのかを先に検討するべきである。	2
581	市役所など移転後の跡地に関しましては専門学校など教育機関を誘致してみても如何でしょうか。仮に専門学校ではなくても起業家の方々のオフィスフロアとして提供するの也不错だと思います。	3
582	現本庁舎敷地の跡地再利用に関して、福祉系企業の店舗などが非常に少ない現状です。例えば、補聴器専門店に関しては、店舗はいくつか厚木にあります。どの専門店も貸ビルであり、特注といいますか専門研究施設並みの防音室や機材を置ける現状ではありません。そのため、そのような福祉関係店に関しては再度福祉事務所や福祉センターのような県央拠点の施設に新設することを希望します。県央には聴覚や発達に関する検査施設がありません。	3
583	現本庁舎敷地の跡地再利用に関して、成人のための障害福祉関連施設を県央地域拠点施設として新設することを希望します。福祉センターでは基本的に小児限定での検査が出来るそうですが成人に関しての検査管理施設、いわゆる品質管理をしてくれる施設がありません。	3
584	現庁舎跡地は極めて価値の高い市有地であるため、行政機関向けの貸出施設を作り、複合施設に入る予定の国や県に貸して賃料を取る方が良いです。消防署は国道246号線沿い、文化会館は最高のサードプレイスである現状地が望ましいです。本来なら市庁舎の代わりに文化会館を図書館や未来館と一緒にして、文教ゾーンにしたいです。	3
585	現市役所の跡地利用については、外国人の為の「領事館」に近い物を設けて、サポートをしてほしい。増える外国人に対して「あちらへ行けば説明してくれますよ」と案内できれば、共存しやすくなると思う。	3
586	現在のバイクの駐車場の代替に関する記載が薄いと感ずる。現本庁舎敷地の活用方法の一つとして、バイク駐車を検討してもよいのではないかと。	3
	市の考え方 厚木市公共施設最適化基本計画では、廃止した施設の跡地は原則売却し、公共建築物全体の維持管理等費用に活用していくことを定めていますが、現本庁舎敷地については、中心市街地の数少ない一団の市有地であることから、新庁舎移転後も現本庁舎敷地は売却せずに、本市のまちづくりの課題解決に寄与する活用方法について検討する必要があります。 今後、市民の皆様の御意見をお聴きしながら、中心市街地の回遊性の向上、中央公園地下駐車場等の既存インフラの有効活用、コンパクト・プラス・ネットワークの形成促進、安心・安全の強化等のまちづくりを推進するためにふさわしい活用を検討していきます。	
(13) その他周辺に関すること		
587	仲町北公民館の移転先について、基本計画（案）に書かれていない。保健福祉センターの施設内に地域自治会が利用できる場所を考えることはできないか。	3

588	旧分庁舎を自治会で借りて自治会館として利用しているが、建物はいつ倒壊するか分からないくらい老朽化している。自治会が使うことができるスペースが複合施設周辺にできるとよいと思っている。	3
	市の考え方 複合施設には、アミューあつぎのような貸館機能は想定していませんが、地域や市民の皆様が交流できるスペースを設けていくことを検討しています。今後の周辺整備事業の進捗を踏まえ、地域自治の推進に向け、引き続き、関係者の皆様と協議、検討していきます。	
589	複合施設からガーデンシティビルを通してアミューあつぎまで続くペDESTリアンデッキができると人の流れを街の奥まで引っ張ることができると思います。	3
590	愛甲石田駅は、ペDESTリアンデッキをつくって、日産の人が上空を使うようになった。中町第2-2地区も本厚木駅や厚木バスセンター、保健福祉センター、厚木ガーデンシティビル、アミューあつぎなどと上空でつなげていくことを考えてもよいのではないか。浸水時にも役立つと思う。	3
	市の考え方 本厚木駅と複合施設を始めとする周辺施設への利用者動線については、地上レベルの動線だけでなく、本厚木駅前東口地下道を活用した地下動線や上空利用による動線について、検討していきます。	
591	中町第2-2地区周辺に良い複合施設ができて、広場ができたり、バスセンターが新しく整備されたり、駅周辺の道路がトータル的に良くなったら、海老名とは違う、人を惹き付ける魅力的な街にできるんじゃないかとイメージできるようになりました。もちろん、商店街の活性化も行政と一緒に考える必要があると思いますが、なんだか、期待できます。行政だけでなく、産業界、権利者など、いろいろ繋ぐのは大変かと思いますが、市議会も市民も、みんなでよい施設づくりに向かうようお願いします。	2
592	公共施設では金を生まないという声もあるが、中町第2-2地区に人が集まる施設にすれば、イオンやアミュー、一番街などの周辺の商業施設に大きな影響を与えるだろう。	2
593	駅前で信号待ちをするのは、いまいちだと思う。車はこれから減っていく。乗用車は、街中に入れずにコミュニティバスで主要施設を回せないか。	3
594	回遊性というのは、基本計画の区域内だけでなく、三川合流点から文化会館くらいまでを含めた広いエリアで考えたほうが良い。	3
595	街の中心が東に移るため、厚木町や東町といったかつての賑わいの場所がまた元気になることを期待しています。相模川も絡めたまちづくりができるとあつぎの魅力の幅が広がると思います。	3
596	市庁舎の移転は、ただの点の開発ではなく面的にまちのにぎわいが生み出されるような取組をしていってほしいです。特に、東町や厚木町がかつてのにぎわいを取り戻せるようになると嬉しいです。	3

597	色を利用して区分けや楽しい空間づくり。建物・道路・街づくりにもっと色を使ってください。本厚木周辺の開発ですが、市民の目から見て、細切れの様に思います。周辺をめぐってる道路・通路のつくりと同じようにする。舗装は色を使う等明るくて歩いて楽しい道づくりをする。案内板も分かりやすく等、全体が繋がりが合って一体感のある街中のイメージが必要と思いました。	3
598	一番街が取り残された感じがあります。現庁舎と新庁舎の結節点となる一番街の活性化は現庁舎の跡地利用次第です。新庁舎だけでなく現庁舎跡地利用も含めた中心市街地活性化について検討してください。	3
599	中町第2-2地区や北口商業地域にベンチャー、創業等、起業を志す人向けに廉価な賃料で提供する支援施設を設けてはどうでしょうか。一番街を中心とした商業エリアは店舗系就労者が多く、平日日中に若年社会人が往来、滞留している人が少ない気がします。	3
600	本厚木駅周辺は活気がない。エリアごとにおしゃれな店、居酒屋などが分かれていると良い。	3
601	商業でのまちづくりは難しいと思うが、最低限のものは必要である。	3
602	北口や一番街も発展させ、駅周辺にマンションを増やしてほしい。	3
603	中心市街地全体を分かりやすいサインやバリアフリーが進むとよい。中央通りは、起業家がチャレンジできる場になるとよいのではないか。	3
604	駅前には、居酒屋、パチンコ、ゲームセンター、風俗店が多く、買い物は平塚か海老名に行く人がほとんど。子どもたちが大きくなったときに厚木は「いい街だよ」と自慢できる街になってほしい。	5
	<p>市の考え方</p> <p>平成24(2012)年度に策定した「中心市街地の全体構想」は、まちづくりのテーマに「歩いて楽しいまち」を掲げており、三川合流地点から厚木市文化会館までの区域について、子どもから高齢者までが快適に利用できる利便性の高い都市機能を備え、子育て、教育環境の充実を図ることとしています。さらに、身近な相模川との共生、魅力ある店舗の効果的な配置、デザインされた街並み整備、文化芸術の取入れなどにより、まちの個性と景観を創出していくことを目指しています。</p> <p>今後、本厚木駅南口区市街地再開発事業や中町第2-2地区周辺整備事業を始めとする中心市街地のまちづくりが進むことから、「中心市街地の全体構想」についても、現状に則した見直しを行い、本市の中心市街地の目指す姿を改めて提示していく必要があると考えています。</p>	
605	厚木中央公園地下駐車場の利用状況は。	5
	<p>市の考え方</p> <p>平日のピーク時は満車に近い割合で御利用いただいています。イベントがない休日の利用は少ないため、今年から休日の利用料金を下げて利用促進を図っています。</p>	
606	消防庁舎の跡地はどのような計画になっているのか。	5

市の考え方	現在の消防庁舎は、消防本部と消防署からなり、市庁舎同様、老朽化や狭あい化といった課題を抱えています。消防本部は、複合施設に集約しますが、消防署の建て替えについては、現在の場所や現本庁舎敷地を始めとする中心市街地縁辺部等の市有地を優先候補地として今後検討していきます。	
607	厚木警察署跡地に関しても何かしらの施設として生まれ変わることもお願いしたいです。信号待ちの時にフェンスがあるため、自転車数台が信号待ちをしてしまっていると歩行者に危険が及ぶかもしれないので早期に厚木警察署跡地に関しては誘致すべきと思います。	4
市の考え方	神奈川県厚木警察署跡地については、神奈川県の所有地であることから、引き続き、県からの情報収集に努めていきます。	
608	利便性を考慮し、愛甲石田に第二庁舎をつくってほしい。	4
市の考え方	現在、本厚木駅及び愛甲石田駅連絡所を始め、公民館やコンビニエンスストアにおいて、住民票発行等の市民の皆様の利用が多い業務は対応しています。市庁舎は、現在の本庁舎と第二庁舎を統合し、図書館や（仮称）未来館等との複合施設として整備し、新たに第二庁舎を整備する考えはありません。	

その他

意見と市の考え方		反映区分
(1) パブリックコメント手続に関すること		
609	200億円もの費用を要する計画であるため、パブリックコメントの周知は市HPや広報だけでなく市内のスーパーや駅などにもポスターを掲示し、期間も2ヶ月あった方が良いでしょう。	3
610	価値をしっかりと提供できる場でなくては人は集まりません。何故ならば、ネット社会になり、その品質管理が分かるようになってしまったからです。パブリックコメントもその一種と考えます。意見とは、第三者であり一般市民、または実際に利用している方に品質評価をしてもらうためのコンテンツですから運営上重要です。今後ともこのような活動を継続して行ってほしいと思います。	3
611	パブリックコメントの意見の取り方が、実績づくりのためでしか思えない。本用紙を図書館に取得にいった際に用紙の置き場所が分かりにくく、職員に聞かなければならなかった。明確に表示すべきである。	3
612	パブリックコメントの聴取の仕方が不親切。図書館の人に聞いてもよく分からなかった。はっきりと表示すべき。	3

613	<p>パブリックコメントは市民が市政に参加できる重要な手段であるが、実施の周知が従来から全体的に低迷している。広報やHPでは基本計画（案）のパブリックコメントを実施と記載するのみで市庁舎の移転を含む基本計画案であると広く知らせているとはいいがたい。資料の配布及び閲覧についてパブリックコメントの実施について10月15日の厚木市広報で公開したが資料の配布について書かれていない。これでは全部で135ページにわたる資料を指定された閲覧場所で見ただけと理解してしまい市民のパブリックコメントに対する参加意欲がなくなる。</p> <p>①閲覧・配布資料として発表している基本計画（案）概要版では本来の基本計画（案）と一体となってしまう理解に役立たない。単独で一枚にまとめたパンフレットとしたものを別途追加する。</p> <p>②パンフレットの追加に合わせてパブリックコメントの実施期間を再設定する。</p> <p>③パブリックコメント実施期間中に説明会を再度実施する。</p>	3
614	<p>現在分散している国や県を複合施設に統合する計画になっていますが、実現可能になった段階でパブリックコメントを実施するべきではありませんか。</p>	3
615	<p>パブリックコメントの提出期限が11/29は短すぎる。</p>	3
616	<p>パブリックコメントを実施していることの周知は、どのように行っているのか。</p>	5
	<p>市の考え方</p> <p>パブリックコメントの実施期間については、厚木市市民参加条例第10条第3項において、30日以上とすることが規定されています。基本計画（案）に対するパブリックコメントの期間は10月21日～11月29日の40日間を設定しており、規定以上の期間を設けています。</p> <p>できるだけ多くの市民の皆様にはパブリックコメントを実施していることを知っていただくよう、10月15日号の広報に加え、11月1日号の広報には計画の内容にも触れて、パブリックコメントの実施をお知らせしてきました。また、本厚木駅や愛甲石田駅のサイネージにパブリックコメントの実施を放映してきました。</p> <p>今後も、中町第2-2地区周辺整備事業の進捗について、市民の皆様にごできるだけ多くの機会を通じて情報提供に努めていきます。</p>	
<p>(2) 計画事業の周知に関すること</p>		
617	<p>折に触れ、進捗状況を広く市民に周知されたい。</p>	2
618	<p>複合施設の配置や機能については今後も使う市民のアイデア・意見を取り入れて、使う人が利用しやすい設計をしてください。今後の計画に市民が関わられるような「説明会」・「ワークショップ」・「意見交換会」等、いろいろ投げかけをしてください。（とても努力してるのは分かりますが。）</p>	2
619	<p>全体的に読んでいてワクワクしました。しかしそのハードを活かすためにもソフトがより重要に思います。きちんと対話を重ねていただきたいし、市民として私も対話に参加させていただければと思います。税金をよりよく活用していただきたいとします。</p>	2
620	<p>今後とも市民や関係方面との対話を通じて、合意形成を図りつつ、中町第2-2地区複合施設等整備事業を的確に進めていただきたいと考えております。つきましては、事業の進捗レベルに合わせて、パブリックコメントを実施していただけるようお願いいたします。</p>	3
621	<p>これまで意見交換も数多く開催し、丁寧に進めている印象を受けている。興味がない市民にもできるだけ基本計画を知ってもらえるようになるとよい。</p>	3

622	移転場所について、市民の多くの方から意見を聞いたとのことですが、私の友人、知人（40～50人）の中で一人も意見を聞かれていません。本当でしょうか。	5
623	設計段階に入ると内容は固まってしまい、内容は動かないのではないかと。	5
624	複合施設の整備は、決定したことだから、何を言われても進めていくのか。	5

市の考え方

新庁舎の建設場所については、厚木市庁舎建設等検討委員会、4,000人を対象とした市民アンケート、数多くの意見交換会など、多くの市民の皆様からの御意見をいただいた上で、中町第2-2地区とする方針を厚木市新庁舎整備基本構想において定めたところです。

また、基本計画（案）については、厚木市新庁舎整備基本構想以上に多くの市民の皆様から御意見をいただいた上で作成しています。

市では、市広報やホームページに情報を掲載するだけでなく、関係する団体との意見交換の開催や新聞などのパブリシティの積極的な活用を通じ、本事業の積極的な周知に努めてきました。

今後の設計段階においても、できる限り、市民の皆様への情報提供に努め、市民の皆様がお感じになる御心配や御不安に対して、市の考え方を丁寧に説明し、多くの市民の皆様から御理解をいただきながら、複合施設の整備に取り組んでいきます。

(3) 計画と市議会のかかわりに関すること

625	市議会からの要望や市民意見を基に、条例制定まで市と議会で十分な議論をしてください。その経過や結果については、市民に公開してください。	2
626	最終的には市議会が決めるのか。	5
627	市庁舎の建設場所は中町第2-2地区で決定か。	5
628	市議会が位置条例を否決した場合、場所の検討から、再スタートするとなると、どれくらいの期間がかかるのか。	5
629	もし、この計画がゼロスタートになったら、これまでの損失はいくらくらいになるのか。反対している議員がいると聞かすが、何が反対なのか。反対であれば、現在の課題や将来の問題を解決できる別の方策を議会が市に提案するべきだと思う。	5

市の考え方

厚木市新庁舎整備基本構想や基本計画は、市長が策定するもので、市議会の議決は必要ありませんが、市庁舎を移転する場合は、市役所の位置を定める条例を改正する必要があります。条例改正に当たっては、市議会において出席議員の3分の2以上の同意が必要となります。

また、整備事業の進行に当たり、予算化を始め、予定価格1億5千万円以上の請負契約の締結などには、市議会の議決が必要となります。

基本計画策定後についても、引き続き、市議会と協議を重ね、経過についても情報公開に努めていきます。

今後についても、市議会の皆様や市民の皆様がお感じになる御心配や御不安に対して、市の考え方を丁寧に説明し、御理解をいただけるよう、御意見をお聴きしながら取り組んでいきます。

(4) 住民投票の提案に関すること

630	今回の事案については、当該基本計画（案）だけでなく、複数案を提示して市民投票に委ねるのが将来の厚木市発展のためには望ましいと考える。複数案の一つとして現位置での市庁舎の建て替えが考えられる。	4
-----	---	---

631	移転のための住民投票を行い決定すべきである。	4
632	複合施設整備をするなら住民投票をするべき。	4
	<p>市の考え方</p> <p>基本計画（案）の策定に当たっては、関係団体の代表者及び公募市民等による厚木市複合施設等整備検討委員会を始め、4,000人の市民の皆様を対象としたアンケートの実施、ワークショップの開催、30回の意見交換会の開催など、市民参加条例で定められた手続を超えて、市民の皆様から御意見をお伺いする機会を設け、様々な世代・立場の皆様の御意見を反映してきたことから、住民投票を実施する予定はありません。</p> <p>今後においても、各段階で、市民の皆様の御意見をお伺いしながら、複合施設の整備を進めていきます。</p>	
(5) その他に関すること		
633	基本計画（案）には、「検討します」という表現が多い。実際にはどうするのか。	5
	<p>市の考え方</p> <p>実施することが決まっていないものについては、計画段階なので、「検討」という表現を用いています。実施するかどうかは、今後の諸条件を整理の上、決定していきます。</p>	
634	利便性の向上のため、複数の機能が集約されるとのことですが、高齢者にとっては、地域密着の方が好ましいと思います。そのための対策はどのように考えていますか。	5
	<p>市の考え方</p> <p>中心市街地の活性化と地域包括ケア社会の充実は、本市の持続的発展に向け両輪で取り組むべき課題です。地域においては、地域包括ケア社会の実現に向け、子どもから高齢者まで全世代が安心して地域で暮らし続けるために、教育、就労、子育て、生きがいづくりなどが福祉の視点でつながる地域づくりに取り組んでいきます。</p>	
635	本厚木駅周辺の浸水被害を軽減するために設置された「あさひ公園」地下の雨水貯留施設について、運用実施時における効果を検証し、その情報を市民に周知するとともに、厚木北地区に新たに建設する雨水貯留施設についても早期整備を図られたい。	5
	<p>市の考え方</p> <p>本厚木駅周辺の浸水被害の軽減を図るため、厚木排水区の厚木北地区と厚木南地区に貯留施設を整備する厚木排水区浸水被害軽減対策事業を実施しています。具体的には、既往最大降雨65mm/hに対し、中町第2-2地区周辺の内水による浸水深が、現在の30cm程度想定から当該事業の施工後は、10cm以下となる見込みです。</p> <p>現在、厚木北地区の雨水貯留管については、令和4年度の完成を目指しており、厚木南地区におけるあさひ公園地下の雨水貯留施設については、今年度完了しています。</p> <p>今後は、事業の完了後に、実施の効果をまとめ、広く市民の皆様へ情報提供してまいります。</p>	